

令和 2 年 光化学大気汚染関係資料

緊 急 時 発 令 状 況

被 害 届 出 状 況

令和 3 年 3 月

環境省 水・大気環境局 大気環境課

本資料は、各都道府県等からの「光化学オキシダントに係る緊急時発令状況等の報告」に基づき、令和2年4月から令和2年10月までの間における光化学オキシダント緊急時発令状況及び光化学大気汚染によると思われる被害届出状況等について取りまとめたものである。

目 次

1. 令和2年光化学大気汚染の概要	1
(1) 注意報等の発令状況	1
(2) 被害届出人数の状況	1
2. 注意報等の発令状況	7
(1) 全国の発令状況	7
(2) 発令状況の推移	7
(3) ブロック別発令状況	14
(4) ブロック別光化学オキシダントの最高濃度	18
(5) 広域的発令状況	18
(6) 連続的発令状況	18
(7) 地域単位での発令状況	22
(8) 発令・解除時間帯別出現状況（地域単位）	22
(9) 曜日別発令割合	26
3. 被害届出人数の状況	27
(1) 被害届出人数	27
(2) 被害届出者の内訳等	27
(3) 集団被害発生の状況	28
(4) 被害発生時の光化学オキシダントの最高濃度	29
4. 今後の対策	30
[参考1] 気象の状況（令和2年4月～令和2年10月）	31
[参考2] ポテンシャル日と注意報等発令の関係	44
[参考3] 広域的発令状況の気象条件	44

資料目次

(1) 注意報等の発令及び発令地域における被害届出一覧（令和2年）	47
ア. 日付順一覧	47
イ. 濃度順一覧	48
(2) 気象状況	51
ア. 地点別気象データ（平成28年～令和2年）	51
イ. 東京における気象データ（令和2年4月～令和2年10月）	57
(3) 通知（参考）	65

「光化学オキシダントに係る緊急時発令状況等の報告について（依頼）」

（環大企第308号 昭和62年6月10日）

1. 令和2年光化学大気汚染の概要

光化学大気汚染は窒素酸化物や揮発性有機化合物等の原因物質が移流・拡散する過程で光化学反応を起こして生ずるものである。そのため、風向・風速・日射等の気象条件に大きく影響され、汚染の範囲が原因物質の発生源から数十km先の遠い地域まで広域に及ぶ場合がある。

光化学大気汚染の被害症状には、目への刺激に関する症状（痛む、かゆい、チカチカする、充血、涙が出る）と、のどに関する症状（痛む、いがらっぽい、咳がでる）が多い他、息苦しいなどの症状がある。

令和2年の光化学オキシダント注意報等の発令延日数は45日（15都府県）であり、令和元年の99日（33都府県）と比べて54日減少した（表1-1、図1-1）。また、発令実日数は15日であり、令和元年よりも4日少なかった（表1-2、図1-2）。

令和2年の光化学大気汚染によると思われる被害届出人数は4人（2県）あり、令和元年の337人（9県）と比べて333人減少した（表1-1、図1-1）。県別にみると、岐阜県で2人、埼玉県で2人あった（表3-1）。

（1）注意報等の発令状況

ア. 全国が発令状況

令和2年は15都府県で注意報等の発令があり、発令延日数は45日であった（表2-1、図2-1）。令和元年の99日（33都府県）と比べて54日減少した（図2-2）。

都府県別の発令延日数は、埼玉県の7日が最も多く、次いで東京都の6日となっている（表2-1）。

月別の発令延日数は、8月が35日で最も多く、以下多い順に6月が7日、5月と7月及び9月が1日あった。4月と10月は発令が無かった（表2-1）。

イ. 発令状況の推移

令和2年の注意報等の発令延日数は過去10年間で最も少なく、令和元年に比べて半分以下に減少した（表2-2）。

令和2年に発令延日数の多かった8月の天候については、平均気温は東・西日本でかなり高く、日照時間も東・西日本の太平洋側でかなり多かった。光化学オキシダント濃度は気象条件等に大きく影響されるため、注意報等の発令延日数は年により大きく増減し、気温が高く日照時間が多いと発令延日数は多くなる傾向にある。

（2）被害届出人数の状況

令和2年は光化学大気汚染によると思われる被害届出人数が4人（2県）であった（表3-1）。令和元年の337人（9県）と比べて333人減少した（表1-1）。

被害者の届出人数をみると、岐阜県で6月4日に2人、埼玉県で8月19日に2人であった（表3-1）。

<参 考>

令和2年4月から令和2年10月の気象状況を以下に示す。

※気象状況は平年値（1981～2010年の30年間の平均値）と比較して記述した。

[4月]

平均気温は西日本と沖縄・奄美でかなり低く、北・東日本で低かった。

降水量は沖縄・奄美でかなり少なかった。一方、北・東日本で多かった。西日本では平年並だった。

日照時間は東日本の太平洋側と西日本でかなり多く、北日本、東日本の日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

[5月]

平均気温は北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

降水量は沖縄・奄美でかなり多かった。一方、東日本の日本海側でかなり少なく、北・東日本の太平洋側で少なかった。北日本の日本海側と西日本では平年並だった。

日照時間は東日本の太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美で少なかった。北・西日本と東日本の日本海側では平年並だった。

[6月]

平均気温は全国的にかなり高かった。全国36地点で月平均気温の高い方からの1位の値を更新し、14地点で1位タイの値を記録した。

降水量は沖縄・奄美でかなり多く、北日本の日本海側と東日本の太平洋側、西日本で多かった。北日本の太平洋側と東日本の日本海側では平年並だった。

日照時間は東日本の日本海側でかなり多く、東日本の太平洋側と西日本の日本海側、沖縄・奄美で多かった。一方、北日本の日本海側で少なかった。北・西日本の太平洋側では平年並だった。

[7月]

平均気温は西日本でかなり低く、東日本で低かった。一方、沖縄・奄美で高かった。北日本では平年並だった。

降水量は東・西日本でかなり多く、北日本と沖縄・奄美で多かった。

日照時間は北日本の太平洋側と東・西日本でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。一方、北日本の日本海側では平年並だった。

[8月]

平均気温は東・西日本でかなり高く、北日本と沖縄・奄美で高かった。

降水量は東・西日本の太平洋側でかなり少なく、東・西日本の日本海側で少なかった。一方、沖縄・奄美でかなり多く、北日本の日本海側で多かった。北日本の太平洋側では平年並だった。

日照時間は東・西日本の太平洋側でかなり多く、北日本の太平洋側と東・西日本の日本海側で多かった。北日本の日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

[9月]

平均気温は北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

降水量は北日本太平洋側と東日本日本海側でかなり少なく、北日本日本海側と東・西日本太平洋側で少なかった。一方、沖縄・奄美では多く、西日本日本海側では平年並だった。

日照時間は、北日本と東日本日本海側でかなり多く、東・西日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美ではかなり少なく、西日本日本海側では平年並だった。

[10月]

平均気温は北・東日本でかなり高く、西日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

降水量は西日本の日本海側で多かった。北・東日本と西日本の太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

日照時間は西日本の太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なく、北・東日本の太平洋側と西日本の日本海側で少なかった。一方、東日本の日本海側で多かった。北日本の日本海側では平年並だった。

※注1) ここでは、「注意報」と「警報」を合わせて「注意報等」としている。

「注意報」は、光化学オキシダント濃度の1時間値が0.12ppm以上になり、気象条件からみてその状態が継続すると認められる場合に、人の健康及び生活環境に係る被害を未然に防止するため、大気汚染防止法第23条第1項の規定により発令される。

「警報」は、各都道府県知事等が独自に要綱等で定めているもので、一般的には、光化学オキシダント濃度の1時間値が0.24ppm以上で、気象条件からみてその状態が継続すると認められる場合に発令される。

※注2) 「発令延日数」は、各都道府県を一つの単位として注意報等の発令日数を合計したものであり、同一日に同一都道府県内の複数の発令区域で注意報等が発令された場合においても、当該都道府県での発令は1日として数える。

表 1-1 注意報等発令延日数及び被害届出人数の推移

年	注意報等の発令		被害の届出	
	都道府県数	延日数	都道府県数	人数
昭和 45	1	7 (0)	4	17,887
46	7	98 (0)	7	48,118
47	14	176 (0)	13	21,483
48	21	328 (2)	19	31,936
49	22	288 (2)	16	14,725
50	21	266 (5)	17	46,081
51	21	150 (0)	15	4,215
52	19	167 (0)	11	2,669
53	22	169 (3)	12	5,376
54	16	84 (0)	9	4,083
55	16	86 (0)	9	1,420
56	9	59 (0)	8	780
57	13	73 (0)	9	446
58	17	131 (0)	9	1,721
59	16	135 (1)	6	5,822
60	16	171 (0)	10	966
61	15	85 (0)	3	48
62	18	168 (0)	7	1,056
63	16	86 (0)	5	132
平成 元	17	63 (0)	6	36
2	22	242 (0)	5	58
3	15	121 (0)	6	1,454
4	16	164 (0)	7	307
5	15	71 (0)	3	93
6	19	175 (0)	6	564
7	19	139 (0)	5	192
8	18	99 (0)	5	64
9	20	95 (0)	5	315
10	22	135 (0)	9	1,270
11	19	100 (0)	6	402
12	22	259 (0)	12	1,479
13	20	193 (0)	8	343
14	23	184 (2)	9	1,347
15	19	108 (0)	5	254
16	22	189 (0)	9	393
17	21	185 (1)	10	1,495
18	25	177 (0)	8	289
19	28	220 (0)	14	1,910
20	25	144 (0)	10	400
21	28	123 (0)	12	910
22	22	182 (0)	10	128
23	17	81 (0)	4	69
24	17	53 (0)	3	80
25	18	106 (0)	3	78
26	15	83 (0)	2	33
27	17	101 (0)	1	2
28	16	46 (0)	2	46
29	18	87 (0)	5	20
30	19	80 (0)	1	13
令和 元	33	99 (0)	9	337
2	15	45 (0)	2	4

()内は警報発令延日数(内数)

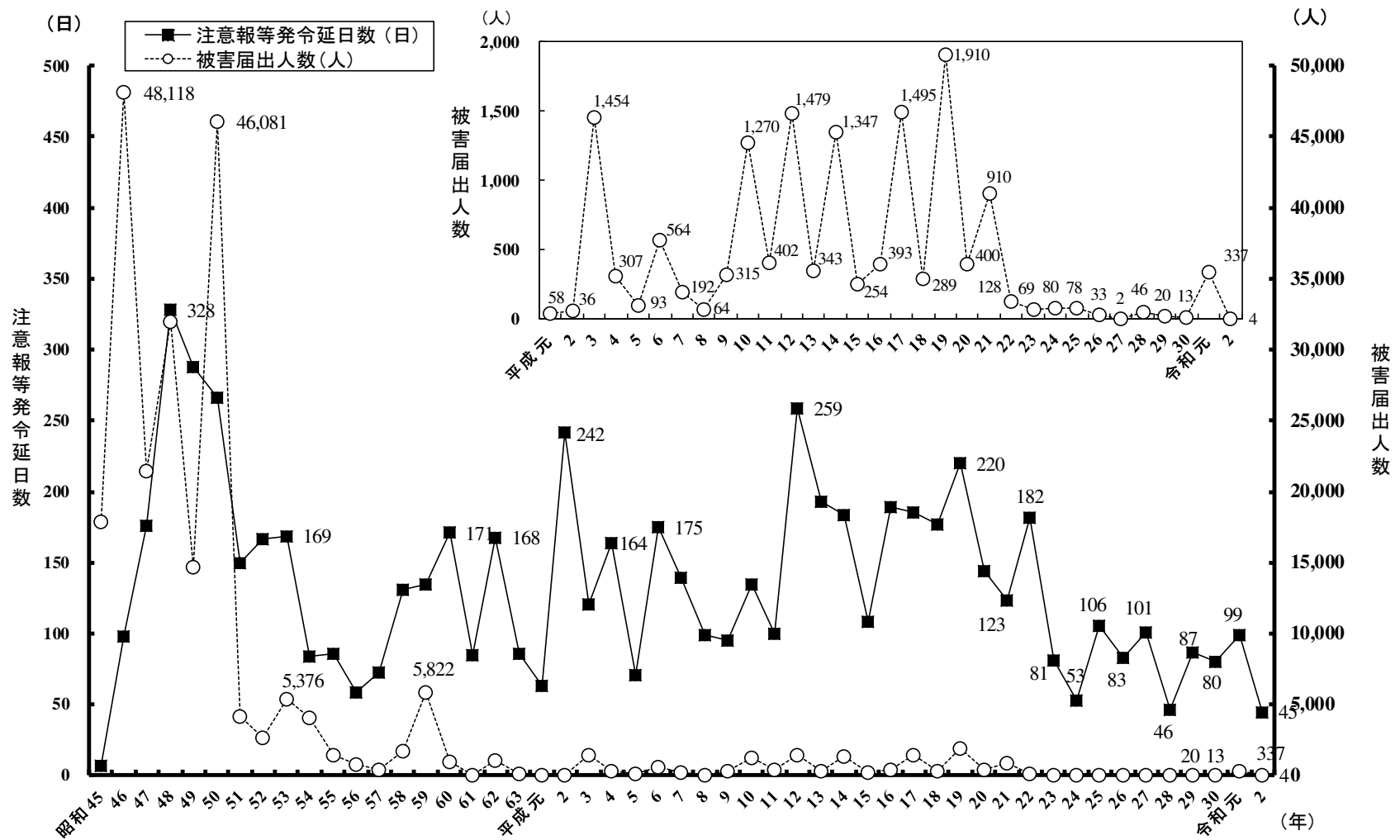


図 1-1 注意報等発令延日数及び被害届出人数の推移（昭和 45 年～令和 2 年）

表 1-2 注意報等発令実日数の推移（最近 10 年間）

年	注意報等の発令	
	都道府県数	実日数
平成 23	17	29 (0)
24	17	20 (0)
25	18	29 (0)
26	15	22 (0)
27	17	31 (0)
28	16	29 (0)
29	18	30 (0)
30	19	30 (0)
令和元	33	19 (0)
2	15	15 (0)

()内は警報発令実日数(内数)

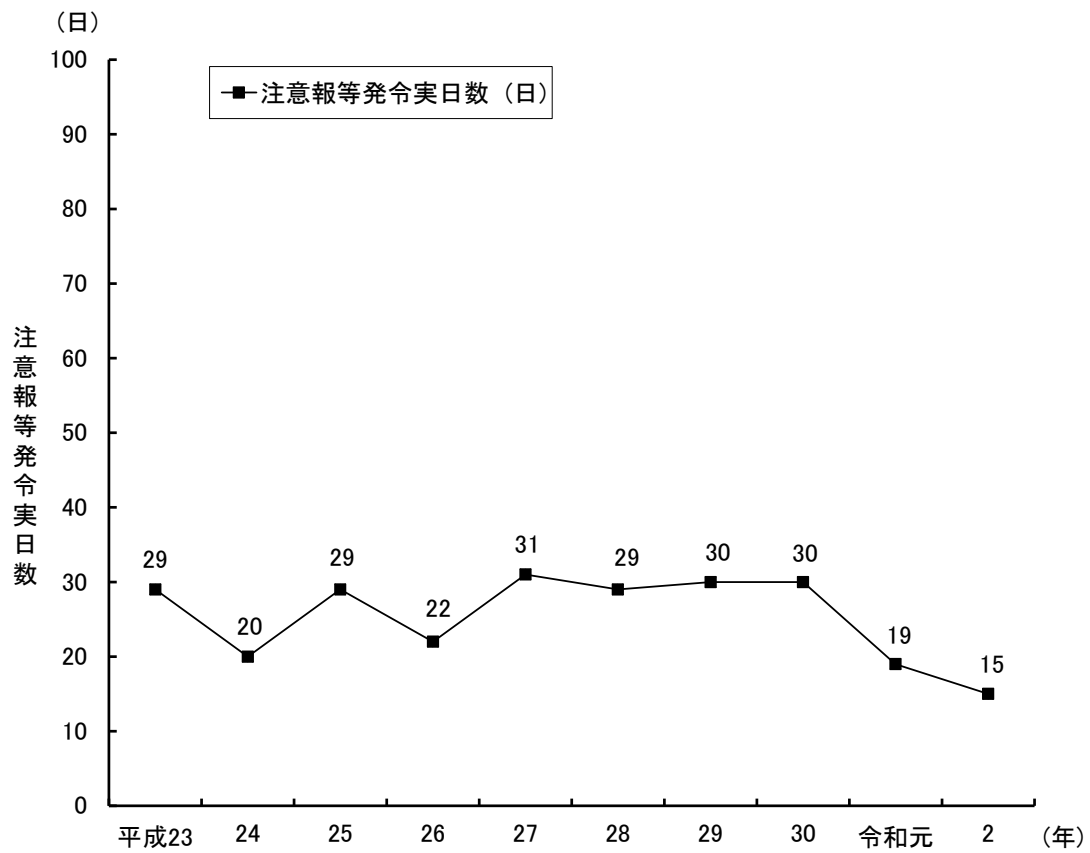


図 1-2 注意報等発令実日数の推移（最近 10 年間）

2. 注意報等の発令状況

(1) 全国が発令状況

令和2年は15都府県で注意報等の発令があり、発令延日数は45日であった（表2-1、図2-1）。令和元年の99日（33都府県）と比べて54日減少した（図2-2）。

光化学オキシダント濃度やそれに基づく注意報等の発令状況は、気象要因による年々変動が大きい。このため、その影響を取り除いて長期的な傾向を把握しやすくするよう、3年ごとの移動平均値（3年移動平均値）によって注意報等の発令状況の経年変化をみると、発令延日数は近年ほぼ横ばいに推移している（図2-3）。

都府県別の発令延日数は、埼玉県の7日が最も多く、次いで東京都の6日となっている（表2-1）。

月別の発令延日数は、8月が35日で最も多く、以下多い順に6月が7日、5月と7月及び9月が1日あった。4月と10月は発令が無かった（表2-1）。

なお、令和2年の注意報発令中の光化学オキシダント濃度の1時間値の最高値は、8月15日の東京都区南部の0.199ppmであった。（巻末資料(1) 注意報等の発令及び発令地域における被害届出一覧（令和2年）を参照。）

(2) 発令状況の推移

令和2年の注意報等の発令延日数は過去10年間で最も少なく、令和元年に比べて半分以下に減少した（表2-2）。

令和2年に発令延日数の多かった8月の天候については、平均気温は東・西日本でかなり高く、日照時間も東・西日本の太平洋側でかなり多かった。光化学オキシダント濃度は気象条件等に大きく影響されるため、注意報等の発令延日数は年により大きく増減し、気温が高く日照時間が多いと発令延日数は多くなる傾向にある。

表 2-1 令和 2 年の注意報の月別発令延日数

(単位:日)

都府県	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
茨城県			1		2			3
栃木県		1	2		1			4
群馬県					2			2
埼玉県			1		6			7
千葉県					5			5
東京都				1	5			6
神奈川県					2			2
岐阜県			1					1
京都府					2			2
大阪府			1		3			4
兵庫県					2			2
奈良県					1			1
岡山県			1		3			4
広島県					1			1
長崎県						1		1
月別計		1	7	1	35	1		45

※令和 2 年 警報発令無し

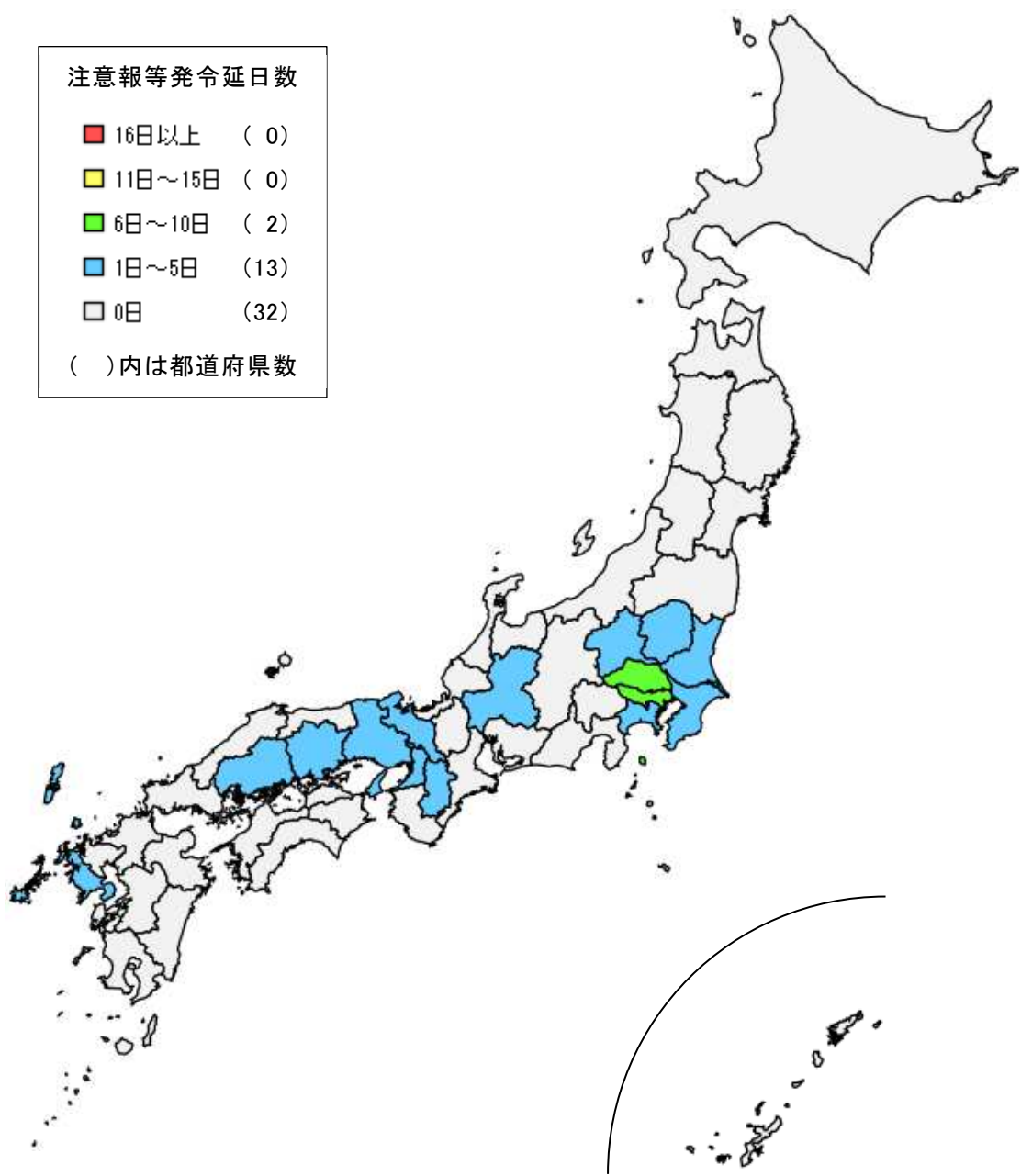


図 2-1 令和 2 年の都道府県別の注意報発令延日数状況図

表 2-2 各都道府県における注意報等発令延日数及び発令都道府県数の推移

(昭和 45 年から昭和 60 年)

都道府県	年															
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
北海道																
青森																
岩手																
宮城				3								1				
秋田																
山形																
福島						3	1		1							
茨城			16	21	14	17	9	18	12	3	4		3	2	6	16
栃木				10	10	6	7	11	5	2	2			1	4	15
群馬				1	4	11	1		3					1		
埼玉		23	15	45	29	44	15	26	36	8	15	8	12	33	30	28
千葉		19	21	28	26	33	21	7	14	11	13	8	8	20	16	17
東京	7	33	33	45	26	41	17	21	22	12	13	14	17	24	35	19
神奈川		11	31	30	26	27	17	12	18	19	10	11	11	15	7	12
新潟																
富山									1							
石川										1						
福井									1							
山梨										2		1				
長野																
岐阜															1	
静岡				8	15	6	3	1	1	3	2		1	1	2	5
愛知		1	5	8	2	6	3	2			1			2	2	6
三重			4	6	7		3	1					1		1	
滋賀				4	4	4	5	1	1	5	6		5	1		2
京都			7	17	17	11	6	9	5	1	5	3	3	5	4	5
大阪		4	18	26	27	23	25	25	16	12	10	12	8	8	9	19
兵庫		7	19	23	19	11	3	4	2	1	1	1	1	5	7	13
奈良			1	6	3	9	3	3	3		1			1		
和歌山			1	1	1											
鳥取																
島根																
岡山			3	14	16	5	1	5	8	1	1		2	7	8	8
広島				9	18	4	1	6	9	1	1		1	3	2	3
山口					5	1	2	5	3							2
徳島					2	2	3	3	1							1
香川				1	4	1			6					2	1	
愛媛			2	22	13	1	4	7	1	2	1					
高知																
福岡																
佐賀																
長崎																
熊本																
大分																
宮崎																
鹿児島																
沖縄																
計	7	98	176	328	288	266	150	167	169	84	86	59	73	131	135	171
発令都道府県数	1	7	14	21	22	21	21	19	22	16	16	9	13	17	16	16

(続き)

(昭和61年から平成15年)

都道府県	年																	
	昭和 61	62	63	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
北海道																		
青森																		
岩手																		
宮城												1			1			
秋田																		
山形																		
福島															3		1	
茨城	7	22	3	5	21	19	14	7	14	16	10	9	5	11	23	12	13	14
栃木	6	16	8	3	7	5	19	2	10	2	6	4	4	9	21	15	11	8
群馬			3	3	12	2	9	8	18	16	18	8	6	4	16	6	15	2
埼玉	16	29	12	6	25	14	19	4	19	13	10	16	12	18	40	30	21	19
千葉	8	21	4	6	17	20	19	6	14	22	6	13	8	9	18	23	21	11
東京	9	15	7	7	23	15	14	5	12	19	6	11	11	5	23	23	19	8
神奈川	3	12	8	3	12	12	14	9	15	13	7	4	10	4	10	13	11	6
新潟																		
富山										1							1	
石川																		
福井					3												1	
山梨		3	4	4	23	9	20	7	8	5	4	2	7	6	14	13	12	5
長野																		
岐阜																4	3	
静岡	1	1	1		7	6	2	3	8	2	3	4	6	2	9	6	4	1
愛知		2				2	1		1				1					1
三重		5	8	1	10	1	4		9	2	1	1	2	1	9	4		
滋賀		4	5	4	5	3	9	1		1			1	2	3	6	4	2
京都	3	3	5	2	6		7		1		1	1	3	1	3	1	5	
大阪	16	21	8	10	27	8	11	11	15	8	10	3	25	11	23	20	11	14
兵庫	3	5	1	2	7	4	1	4	13	3	4	2	4	7	17	5	8	7
奈良	1	2		2	6			1		3			1		8	2	5	2
和歌山		1			1				1	1	1	1	1		2	1	1	
鳥取																		
島根																		
岡山	2	3	2	1	8		1	2	6	6	3	4	4	2	1	2	3	1
広島	6	3	7	3	14	1			9	3	6	4	15	3	8	5	9	4
山口													2	1	5		4	1
徳島	2				1					3	2	3	6	3	2	2	1	1
香川	2			1					1									
愛媛					3			1	1			3	1	1				1
高知																		
福岡					4						1	1						
佐賀																		
長崎																		
熊本																		
大分																		
宮崎																		
鹿児島																		
沖縄																		
計	85	168	86	63	242	121	164	71	175	139	99	95	135	100	259	193	184	108
発令都道府県数	15	18	16	17	22	15	16	15	19	19	18	20	22	19	22	20	23	19

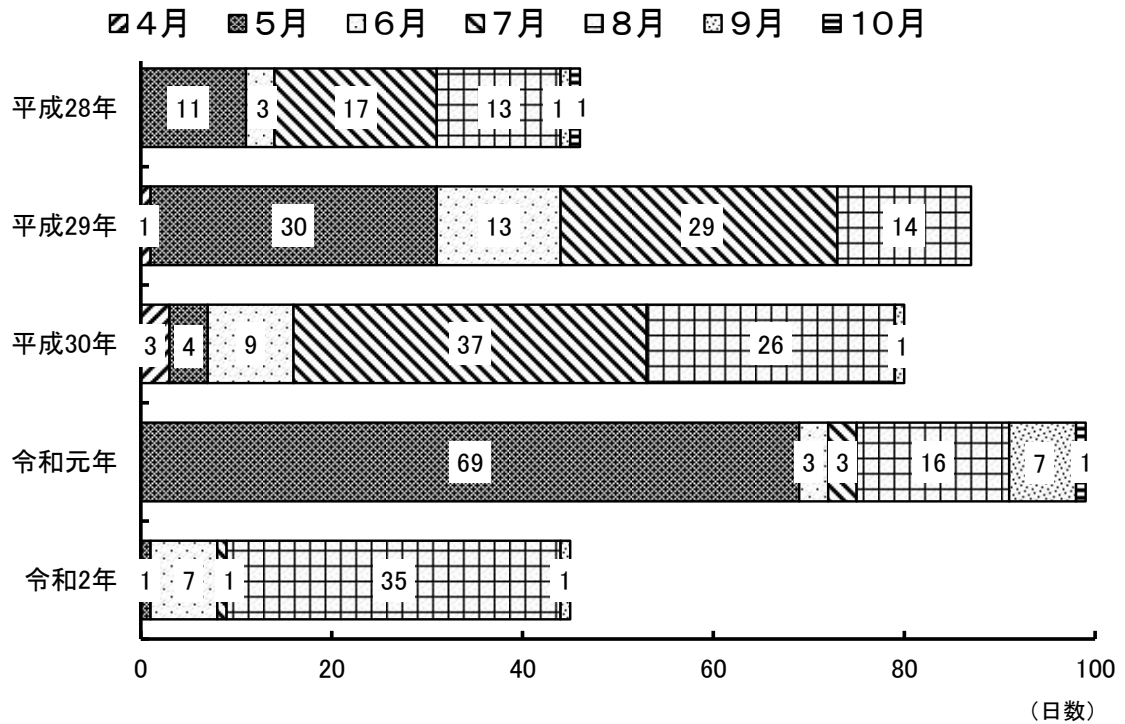


図 2-2 月別の注意報等発令延日数の推移（最近 5 年間）

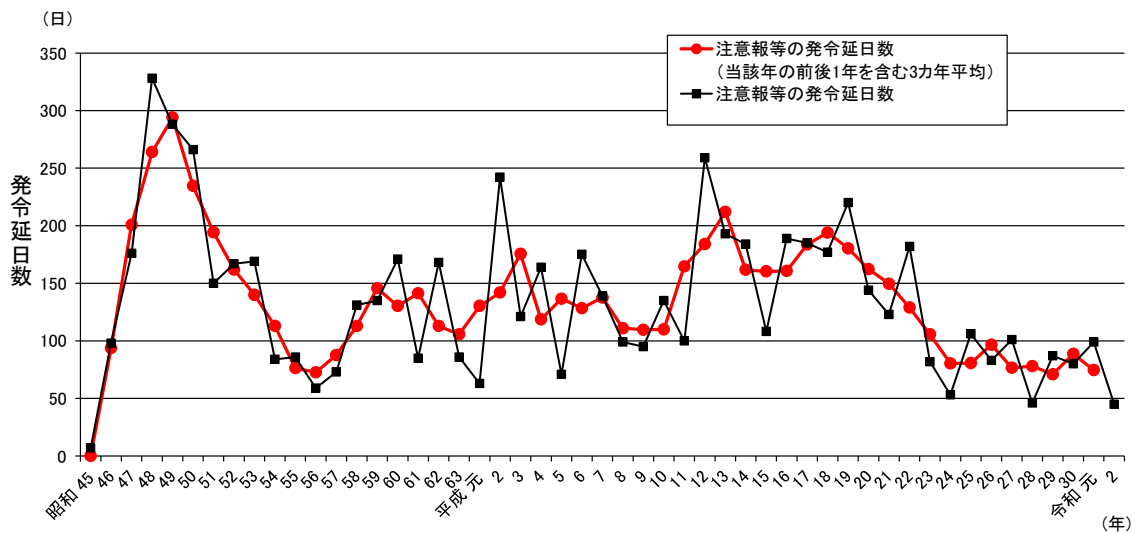


図 2-3 注意報等発令延日数の推移(3 年移動平均値)

(3) ブロック別発令状況

地域別の光化学大気汚染状況を整理するため、令和2年のブロック別の注意報等発令状況を表2-3に示す。

ブロック別とは、首都圏、東海、近畿、瀬戸内海、九州・山口の各近隣の都府県を1つのブロックとしたものである。これらの地域には光化学大気汚染の原因物質とされる窒素酸化物や揮発性有機化合物等の発生源が多く、光化学大気汚染の被害分布とも関連がある。

首都圏ブロックでの注意報等の発令延日数は29日（令和元年は44日）で、令和元年と同様に全国で最も多く、全国の発令延日数の64.4%を占めた。このうち、北関東ブロックでは9日（令和元年は12日）、南関東ブロックでは20日（令和元年は32日）の発令があった。

東海ブロックでは1日（令和元年は9日）、近畿ブロックでは9日（令和元年は13日）、瀬戸内海ブロックでは5日（令和元年は15日）、九州・山口ブロックでは1日（令和元年は13日）の発令があった。その他ブロックでは発令が無かった（令和元年は5日）。

最近5年間の月別・ブロック別の注意報等発令状況を表2-4に、最近10年間のブロック別の注意報等発令延日数の推移を図2-4に示す。令和2年は令和元年に比べて、いずれのブロックも減少した。

延日数とは別に、同一日に同一ブロックで注意報等が発令された実日数を表2-5に示す。全国計は各ブロックの合計ではなく、全国における実日数である。令和2年は全国で15日間注意報が発令されており、首都圏ブロックでは12日、近畿ブロックでは5日、瀬戸内海ブロックでは4日、東海及び九州・山口ブロックでは1日の発令があった。その他ブロックでは発令が無かった。

表 2-3 令和 2 年の月別・ブロック別の注意報等発令延日数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	令和 2 年		令和元年	
								日	全国比	日	全国比
首都圏ブロック		1	4	1	23			29	64.4 %	44	44.4 %
北関東ブロック		1	3		5			9	20.0 %	12	12.1 %
南関東ブロック			1	1	18			20	44.4 %	32	32.3 %
東海ブロック			1					1	2.2 %	9	9.1 %
近畿ブロック			1		8			9	20.0 %	13	13.1 %
瀬戸内海ブロック			1		4			5	11.1 %	15	15.2 %
九州・山口ブロック						1		1	2.2 %	13	13.1 %
その他ブロック										5	5.1 %
全国計(日)		1	7	1	35	1		45	99.9 %	99	100.0 %

(注) 四捨五入の関係から、各ブロックの全国比の合計は 100.0%とまらない。

(注) 首都圏ブロック

- 北関東ブロック : 茨城県、栃木県、群馬県
- 南関東ブロック : 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
- 東海ブロック : 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
- 近畿ブロック : 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- 瀬戸内海ブロック : 岡山県、広島県、香川県、愛媛県
- 九州・山口ブロック : 山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
- その他ブロック : 上記ブロック以外の地域

(注) 平成 20 年からブロックを改編

表 2-4 月別・ブロック別の注意報等発令延日数(最近 5 年間)

ブロック	年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
全 国	平成 28		11	3	17	13	1	1	46
	29	1	30	13	29	14			87
	30	3	4	9	37	26	1		80
	令和元		69	3	3	16	7	1	99
	2		1	7	1	35	1		45
首都圏ブロック (1都7県)	平成 28		2	2	12	2	1	1	20
	29		18	12	23	14			67
	30	3	3	6	14	21	1		48
	令和元		23	3	3	9	5	1	44
	2		1	4	1	23			29
北関東ブロック (3県)	平成 28		2	1	1	1			5
	29		9	5	5	3			22
	30	1	2	3	1	3			10
	令和元		10		2				12
	2		1	3		5			9
南関東ブロック (1都4県)	平成 28			1	11	1	1	1	15
	29		9	7	18	11			45
	30	2	1	3	13	18	1		38
	令和元		13	3	1	9	5	1	32
	2			1	1	18			20
東海ブロック (4県)	平成 28					2			2
	29		1						1
	30				1	3			4
	令和元		7				2		9
	2			1					1
近畿ブロック (2府4県)	平成 28		2	1	2	4			9
	29		4	1					5
	30			1	10	1			12
	令和元		10			3			13
	2			1		8			9
瀬戸内海ブロック (4県)	平成 28		6		3	5			14
	29		4		6				10
	30		1	2	11	1			15
	令和元		11			4			15
	2			1		4			5
九州・山口ブロック (8県)	平成 28		1						1
	29	1	2						3
	30				1				1
	令和元		13						13
	2						1		1
その他ブロック	平成 28								
	29		1						1
	30								
	令和元		5						5
	2								

(注) 首都圏ブロック

北関東ブロック : 茨城県、栃木県、群馬県

南関東ブロック : 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

東海ブロック : 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿ブロック : 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

瀬戸内海ブロック : 岡山県、広島県、香川県、愛媛県

九州・山口ブロック : 山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

その他ブロック : 上記ブロック以外の地域

(注) 平成 20 年からブロックを改編

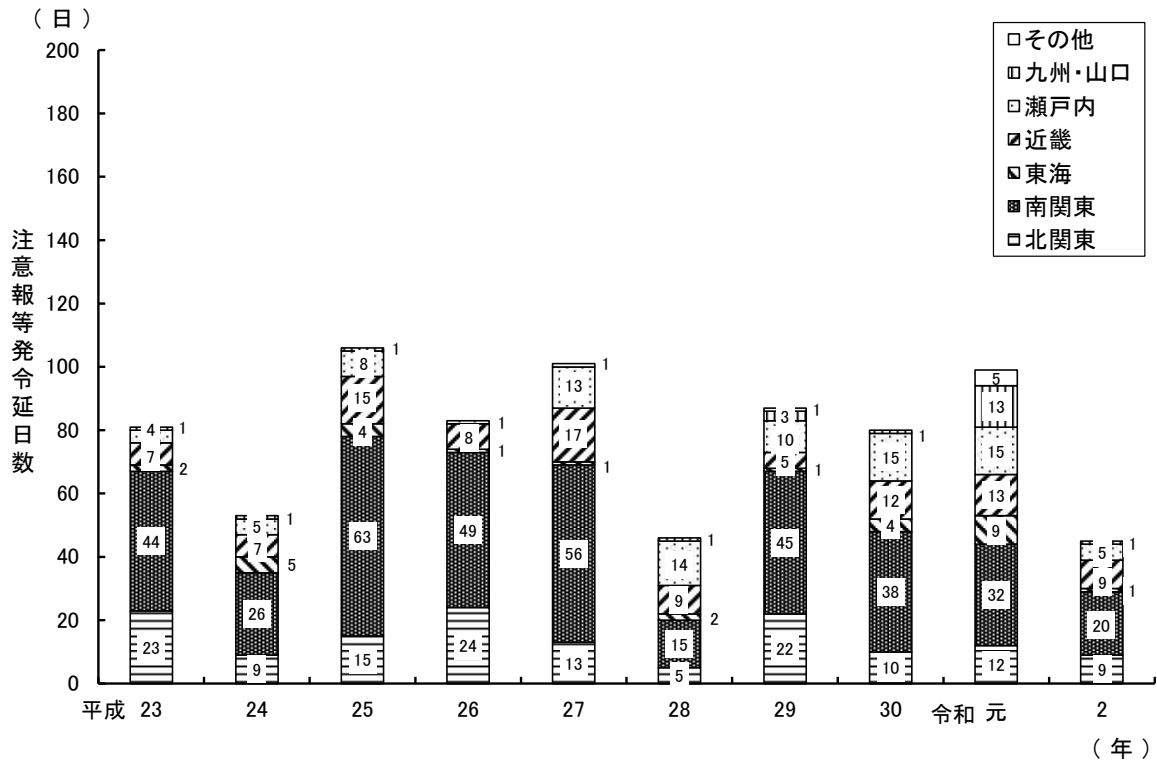


図 2-4 ブロック別の注意報等発令延日数の推移 (最近 10 年間)

表 2-5 令和 2 年の月別・ブロック別の注意報等発令実日数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	ブロック計 (日)
首都圏ブロック		1	3	1	7			12
北関東ブロック		1	2		3			6
南関東ブロック			1	1	7			9
東海ブロック			1					1
近畿ブロック			1		4			5
瀬戸内海ブロック			1		3			4
九州・山口ブロック						1		1
その他ブロック								
全国計(日)		1	4	1	8	1		15

(注) 実日数は、同一日に複数の都府県で注意報等が発令された場合においても、当該日の発令を 1 日として数えたもの

(注) 首都圏ブロックは、1 都 7 県における実日数

(注) 全国計は、全国における実日数

(4) ブロック別光化学オキシダントの最高濃度

令和2年の注意報等発令中における光化学オキシダントの最高濃度は、首都圏ブロックでは0.199ppm(8月15日の東京都区南部)、東海ブロックでは0.131ppm(6月4日の岐阜県中濃地域)、近畿ブロックでは0.143ppm(8月21日の大阪府南河内地域)、瀬戸内海ブロックでは0.132ppm(8月21日の岡山県倉敷市)、九州・山口ブロックでは0.126ppm(9月8日の長崎県五島市及び新上五島町)であった(巻末資料(1)注意報等の発令及び発令地域における被害届出一覧(令和2年)を参照)。

(5) 広域的発令状況

光化学大気汚染は、窒素酸化物や揮発性有機化合物等の原因物質が移流・拡散する過程で光化学反応を起こして生ずるものである。そのため、風向・風速・日射等の気象条件に大きく影響され、汚染の範囲が原因物質の発生源から数十km先の遠い地域まで広域に及ぶ場合がある。

ブロック内で同一日に2都府県以上で注意報等の発令があった場合を「広域的発令」とし、その状況をブロック別に整理し、図2-5に示す。また、注意報等の発令日数が比較的多く、移流現象も顕著と考えられる首都圏ブロックと近畿ブロックについては、最近5年間の広域的発令がなされた日数の経年変化を整理し、図2-6及び図2-7に示す。

令和2年の広域的発令は、首都圏ブロックでは8日(令和元年は9日)、東海ブロックでは無し(令和元年は3日)、近畿ブロックでは3日(令和元年は4日)、瀬戸内海ブロックでは1日(令和元年は4日)、九州・山口ブロックでは無し(令和元年は3日)、その他のブロックでは無し(令和元年は1日)であり、令和元年と比較して、いずれのブロックも減少した。

(6) 連続的発令状況

同一ブロック内で2日以上連続して注意報等の発令があった場合を「連続的発令」とし、その状況を表2-6に示す。

令和2年は、6月8日～6月9日に首都圏ブロックで、8月19日～8月21日に首都圏ブロック、近畿ブロック、瀬戸内海ブロックで連続的発令があった。

これら「連続的発令」の延日数は、全地域(首都圏、東海、近畿、瀬戸内海、九州・山口、その他のブロック)で22日あり、全発令延日数(45日)の49%を占めた。

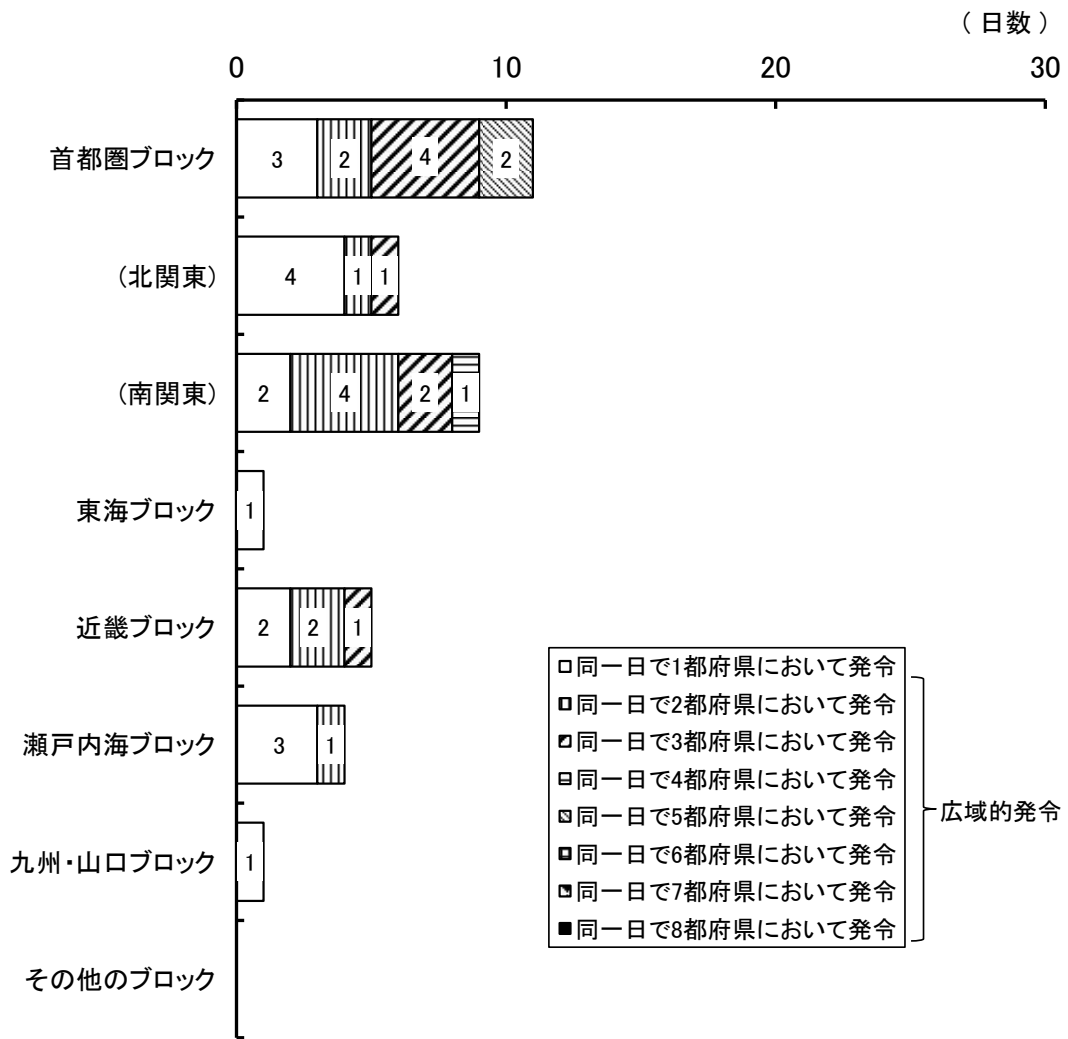


図 2-5 令和 2 年の地域ブロック別の広域的発令状況

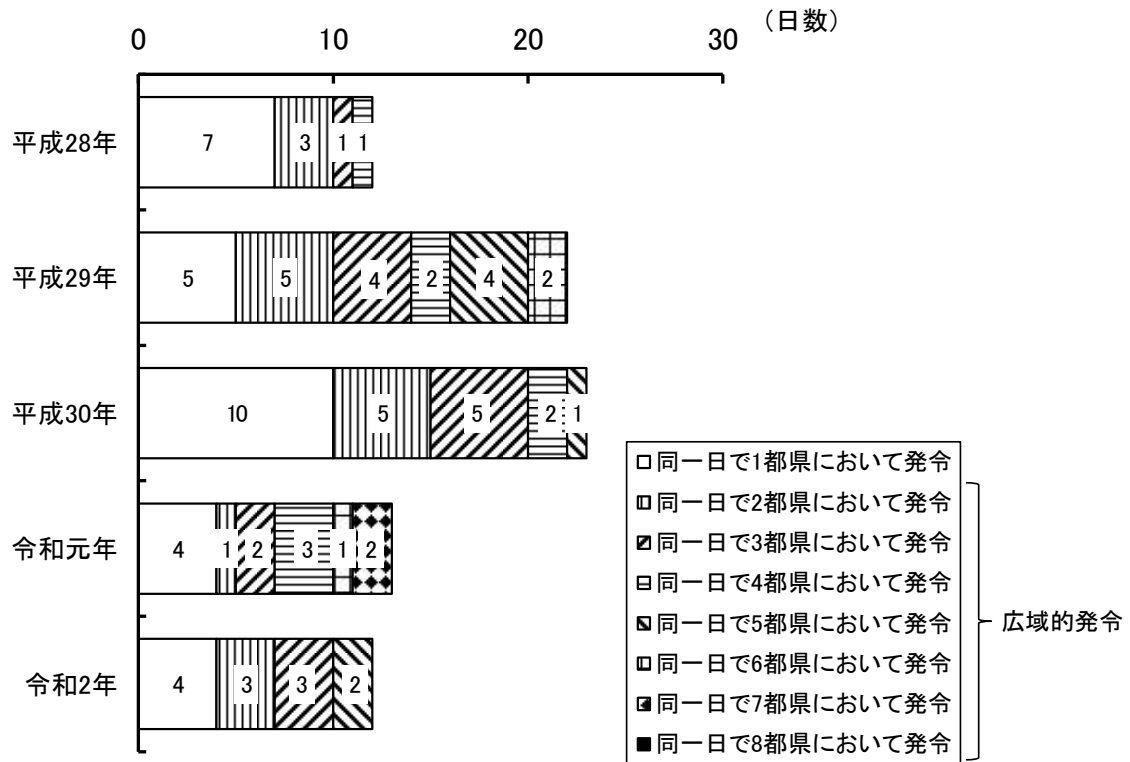


図 2-6 首都圏ブロックにおける広域的発令状況の推移 (最近 5 年間)

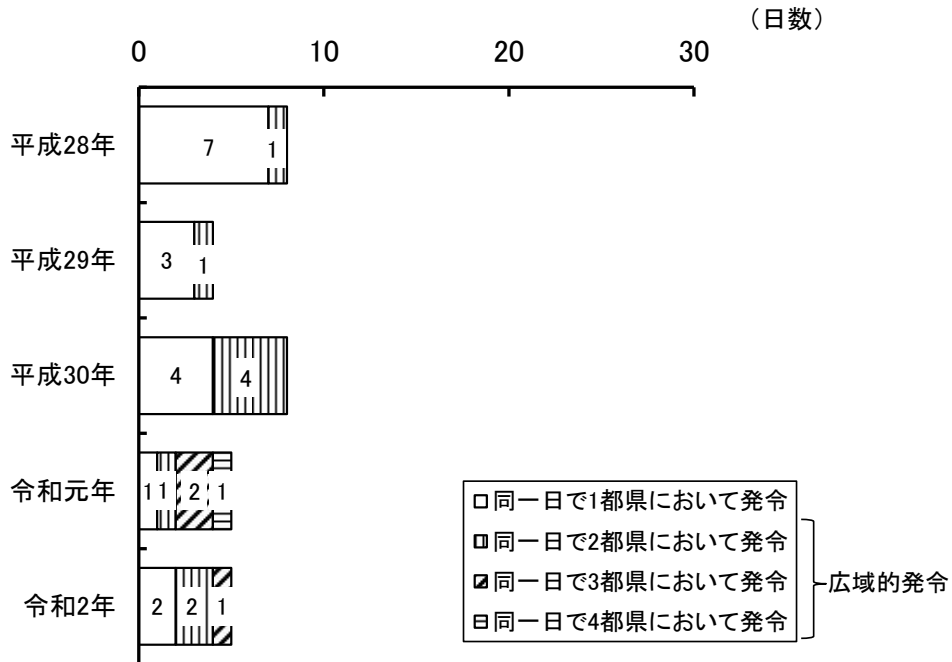


図 2-7 近畿ブロックにおける広域的発令状況の推移 (最近 5 年間)

表 2-6 令和 2 年の地域ブロック別の連続的発令状況

ブロック	連続日数	連続期間	期 間 中	注 意 報 等	被 害 届 出
			最 高 濃 度	発 令 延 日 数	人 数
			ppm	日 (%)	人 (%)
首都圏ブロック	2 日	6/8～6/9	0.129	2	
	3 日	8/19～8/21	0.175	11	2
	連続的発令時の合計			13 (45)	2 (100)
	ブロック内総数			29	2
東海ブロック					
	連続的発令時の合計				
	ブロック内総数			1	
近畿ブロック	3 日	8/19～8/21	0.143	5	
	連続的発令時の合計			5 (56)	
	ブロック内総数			9	2
瀬戸内海ブロック	3 日	8/19～8/21	0.132	4	
	連続的発令時の合計			4 (80)	
	ブロック内総数			5	
九州・山口ブロック					
	連続的発令時の合計				
	ブロック内総数			1	
その他のブロック					
	連続的発令時の合計				
	ブロック内総数				
連続的発令時の総計				22 (49)	2 (50)
全国の総数				45	4

(注) ()内の数字は、全国またはブロック内総数(各々のブロックにおける本年の注意報等発令延日数または被害届出人数の合計)に占める割合(%)を表す。

(7) 地域単位での発令状況

注意報等の発令は、巻末資料(1)の注意報等の発令及び発令地域における被害届出一覧(令和2年)の「発令地域」に示すように、各都道府県によって区分された地域ごとに行われる。この地域を単位として集計すると、令和2年の注意報等発令延日数(地域単位)は95日であった。

また、光化学オキシダントの最高濃度と注意報等発令延日数(地域単位)の関係を表2-7に示す。注意報等が発令された地域の光化学オキシダント最高濃度は0.120～0.139ppmの範囲が最も多く、全体の72%を占めた。

表 2-7 光化学オキシダント最高濃度と注意報等発令延日数(地域単位)の関係

光化学オキシダント最高濃度(ppm)	注意報発令延日数(地域単位)
0.120 未満	
0.120 ～ 0.139	68
0.140 ～ 0.159	19
0.160 ～ 0.179	5
0.180 ～ 0.200	3
0.201 以上	
計	95

(8) 発令・解除時間帯別出現状況(地域単位)

光化学オキシダントが高濃度になる時間帯を調べるため、令和2年の各ブロックの発令及び解除の時刻について、時間帯別の出現回数を表2-8、表2-9及び図2-8～図2-13に示す。

全国の発令の時間帯は15時台の29回が最も多く、次いで14時台の26回であった。また、解除の時間帯は17時台の36回が最も多く、次いで16時台と18時台の19回であった。

ブロック別にみると、発令の時間帯は、首都圏ブロックで15時台、近畿及び瀬戸内海ブロックで14時台と15時台が最も多かった。

また、解除の時間帯は、首都圏ブロックで18時台、近畿及び瀬戸内海ブロックで17時台が最も多かった。

表 2-8 令和 2 年の時間帯別の注意報等の発令回数(地域単位)

時間帯 ブロック	8 時	9 時	10 時	11 時	12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	20 時	21 時	22 時
首都圏				1	5	8	14	15	12	5					
北関東							1	2	8	3					
南関東				1	5	8	13	13	4	2					
東海								1							
近畿						1	9	9	4						
瀬戸内海						1	3	3	1	2					
九州・山口								1							
その他															
全国計				1	5	10	26	29	17	7					

表 2-9 令和 2 年の時間帯別の注意報等の解除回数(地域単位)

時間帯 ブロック	8 時	9 時	10 時	11 時	12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	20 時	21 時	22 時
首都圏						1	5	7	15	13	16	3			
北関東									1	3	8	2			
南関東						1	5	7	14	10	8	1			
東海										1					
近畿								1	3	18	1				
瀬戸内海								1	1	4	2	2			
九州・山口												1			
その他															
全国計						1	5	9	19	36	19	6			

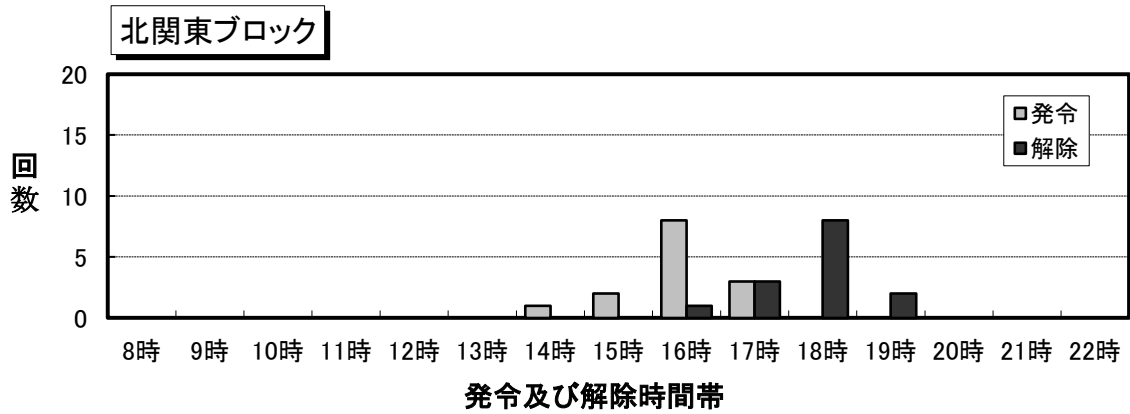


図 2-8 北関東ブロックにおける時間帯別の注意報等の発令・解除回数

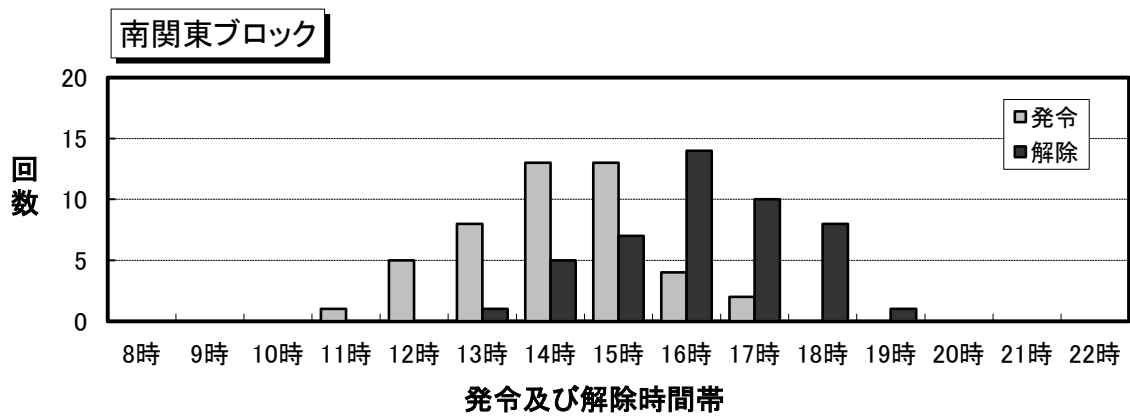


図 2-9 南関東ブロックにおける時間帯別の注意報等の発令・解除回数

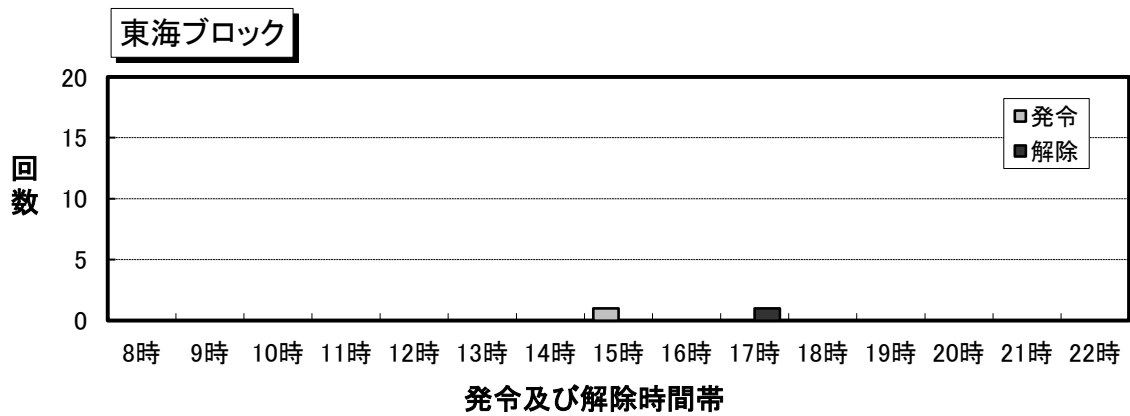


図 2-10 東海ブロックにおける時間帯別の注意報等の発令・解除回数

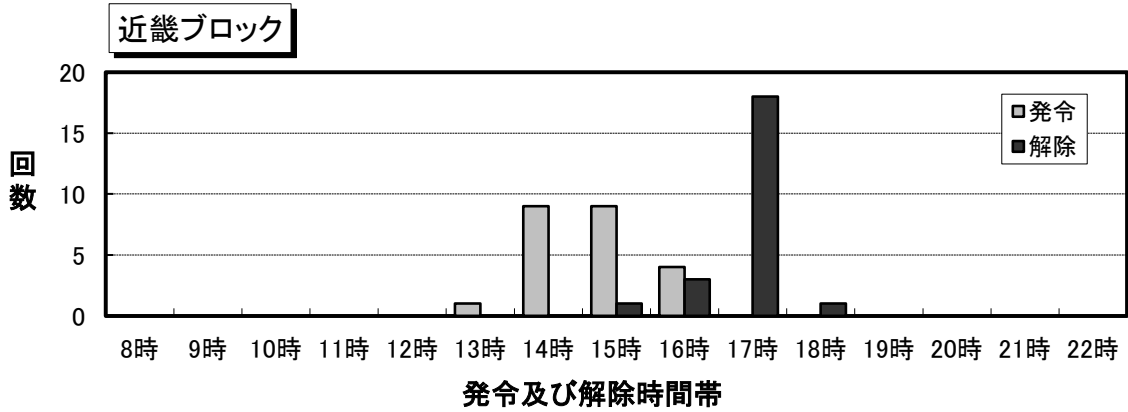


図 2-11 近畿ブロックにおける時間帯別の注意報等の発令・解除回数

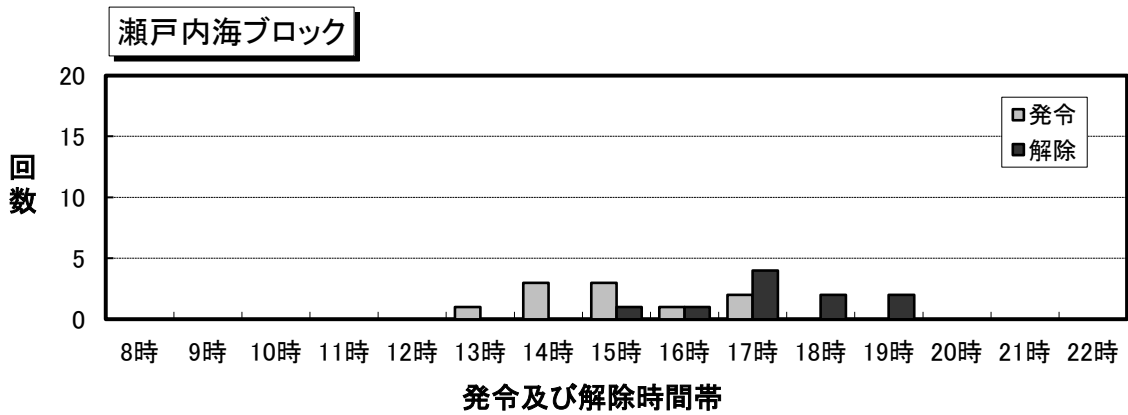


図 2-12 瀬戸内海ブロックにおける時間帯別の注意報等の発令・解除回数

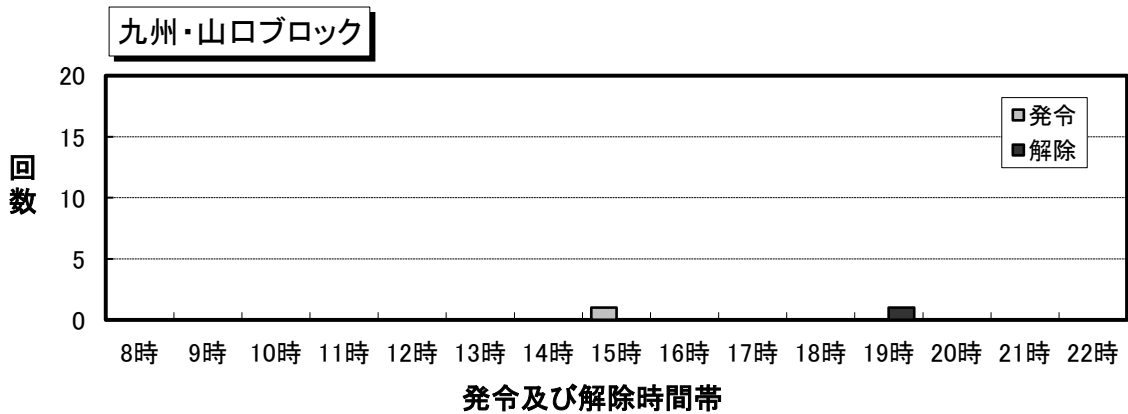


図 2-13 九州・山口ブロックにおける時間帯別の注意報等の発令・解除回数

(9) 曜日別発令割合

令和2年の注意報等発令延日数（地域単位）の95日について、曜日別の発令割合を算出し、表2-10に示す。

表 2-10 曜日別の注意報等の発令割合(地域単位)

曜日	回数	割合(%)
月	19	20.0
火	2	2.1
水	21	22.1
木	21	22.1
金	18	18.9
土	14	14.7
日		
合計	95	99.9

(注) 四捨五入の関係から、各曜日の割合の合計は 100.0%とならない。

発令割合は水曜日と木曜日が最も多く(22.1%)、月曜日(20.0%)、金曜日(18.9%)、土曜日(14.7%)、火曜日(2.1%)の順となった。なお、日曜日は無かった。

3. 被害届出人数の状況

(1) 被害届出人数

令和2年は光化学大気汚染によると思われる被害届出人数が4人（2県）であった（表3-1）。令和元年の337人（9県）と比べて333人減少した（表1-1）。

被害者の届出人数をみると、岐阜県で6月4日に2人、埼玉県で8月19日に2人であった（表3-1）。

表 3-1 令和2年の日別被害届出人数

（単位：人）

県	6月4日	8月19日	計
岐阜県	2		2
埼玉県		2	2
日別計	2	2	4

(2) 被害届出者の構成比率

被害届出者の構成比率を表3-2に示す。令和2年は大人2人（50%）、小学生2人（50%）であった。

被害症状としては、のどの痛みや咳が出る等で、治療を要するような重症者は無かった。

表 3-2 被害届出者の構成比率（昭和 49 年～令和 2 年）

(%)

年	昭和 49 年	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成 元年	2	3	4	5	6	7	8	9
幼 児	+0	+0	+0	2	2	+0	+0	+0		+0	+0	+0			2		2	+0			+0			+0
小学生	25	28	23	27	29	23	6	9	1	18	76	23	25	4	50	61	5	62	88	95	52	45	2	17
中学生	55	57	65	59	66	69	89	81	93	77	20	58	60	88	44	25	78	33	9		45		86	79
高校生	13	9	4	3	1	7	1	4	1	2	3	16		6	1		3	+0	1	3		52	3	1
外勤者 (郵便等)	2	1	3	6	1	+0	2	4	2	1	+0	2	2					2		1		1	2	
一般・ その他	5	5	5	3	1	+0	1	1	4	2	1	1	13	2	4	14	12	2	2	1	2	2	8	2

年	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和 元年	2	
幼 児	+0		1		+0	+0	1	+0		1	+0				1	5							+0	
小学生	61	38	30	22	47	81	58	57	54	43	14	35	53	3		41		50	48	5	77	9	50	
中学生	37	60	43	76	49	18	30	32	36	36	81	51	33	97	81	6	97		30	60		9		
高校生	+0	1	21	1	2		9	10	9	11	3	10	7		8	22		50	2			72		
外勤者 (郵便等)	+0		+0	1	+0				+0															
一般・ その他	1	+0	5	1	1		3	1	1	9	3	4	7		10	26	3		20	35	23	10	50	

(注) 表中の数値は、小数点以下第 1 位を四捨五入して求めたものである。

+0 は四捨五入した値が 0 であることを示す。

四捨五入の関係から、各年の合計が 100% とならないものもある。

(3) 集団被害発生状況

同一場所で、同時に20人以上の被害届が発生した場合を「集団被害発生」とし、その状況を表3-3及び表3-4に示す。令和2年は集団被害の届出は無かった。

表 3-3 令和 2 年の月別の集団被害者数

	被害届出人数	左のうち集団被害者数(括弧内は集団数)
4 月		
5 月		
6 月		
7 月		
8 月		
9 月		
10 月		
合計	(無し)	

表 3-4 令和 2 年の県別の集団被害者数

県名	被害届出人数	左のうち集団被害者数(括弧内は集団数)
合計	(無し)	

(4) 被害発生時の光化学オキシダントの最高濃度

令和 2 年の被害発生時の光化学オキシダントの最高濃度と被害届出人数の関係を表 3-5 に示す。0.131ppm で 2 人(6 月 4 日岐阜県)、0.158ppm で 2 人(8 月 19 日埼玉県)の届出があった。

表 3-5 被害発生時の光化学オキシダント最高濃度と被害届出人数との関係

光化学オキシダント最高濃度(ppm)	被害届出人数(人)
0.120 未満	
0.120 ~ 0.139	2
0.140 ~ 0.159	2
0.160 ~ 0.179	
0.180 ~ 0.199	
計	4

(注)0.120ppm 未満は光化学オキシダント注意報は発令されていなかったが、被害届出があったものである。

4. 今後の対策

光化学オキシダントの主な原因物質は窒素酸化物（NO_x）と揮発性有機化合物（VOC）であり、これらの削減対策を進めることが必要である。環境省では、NO_x対策として、大気汚染防止法、自動車NO_x・PM法等に基づく発生源からの排出抑制を進めるとともに、VOC対策として、平成18年から大気汚染防止法に基づく排出規制を実施しており、大気環境の一層の改善を図っているところである。

光化学オキシダント対策は、微小粒子状物質（PM_{2.5}）対策と共通する課題が多いことから、中央環境審議会大気・騒音振動部会微小粒子状物質等専門委員会における中間とりまとめ（平成27年3月）を踏まえ、PM_{2.5}の国内における排出抑制策と合わせて対策を進めていく。

また、「光化学オキシダント調査検討会」が平成29年3月に取りまとめた報告書において、原因物質である窒素酸化物と揮発性有機化合物の排出量比を十分に考慮して両者を削減する必要性が示唆されたことなどの調査結果を踏まえ、引き続き、原因物質の排出抑制対策を進めていく。

更に、令和元年9月の中央環境審議会大気・騒音振動部会微小粒子状物質等専門委員会において、令和2年度までの3年間における今後の光化学オキシダント対策に向けた検討スケジュールが整理された。これに基づき、更なる低減に向けた排出抑制策の検討を進めていく。

[参考1] 気象の状況(令和2年4月～令和2年10月)

【月別】

【4月】

平均気温は西日本と沖縄・奄美でかなり低く、北・東日本で低かった。

降水量は沖縄・奄美でかなり少なかった。一方、北・東日本で多かった。西日本では平年並だった。

日照時間は東日本太平洋側と西日本でかなり多く、北日本、東日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

(概況)

高気圧と低気圧が日本付近を交互に通過し、全国的に天気は数日の周期で変わった。上旬は北日本付近、中旬は本州付近を低気圧が発達しながらたびたび通過したため、北・東・西日本では大荒れの天気となり、まとまった雨や雪となった所もあった。また、上空の寒気の影響で下旬を中心に大気の状態が不安定となり、関東甲信地方を中心に雷雨となった所もあった。このため、北・東日本の降水量は多かった。一方、沖縄・奄美では湿った空気の影響を受けにくかったため、降水量はかなり少なかった。東日本太平洋側と西日本は移動性高気圧に覆われる日が多かったため、日照時間はかなり多かった。

気温は、大陸からの寒気の影響を受けやすかったため、全国的に低く、特に西日本と沖縄・奄美では、4月の気温としては2011年以来9年ぶりにかなり低くなった。

【5月】

平均気温は北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

降水量は沖縄・奄美でかなり多かった。一方、東日本日本海側でかなり少なく、北・東日本太平洋側で少なかった。北日本日本海側と西日本では平年並だった。

日照時間は東日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美で少なかった。北・西日本と東日本日本海側では平年並だった。

(概況)

北・東・西日本では、月の前半は、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わったが、低気圧は日本海から北海道付近を通過しやすかった。後半は、オホーツク海高気圧が発生し、北日本太平洋側を中心に冷たく湿った気流の影響を受けた時期があった。また、低気圧や前線の影響で九州南部で日降水量が200mmを超えた所があるなど、西日本から東日本太平洋側にかけて大雨となった所もあったが、東日本を中心に高気圧に覆われ晴れる日が多かった。月降水量は、南からの湿った空気の影響を受けにくかった東日本日本海側でかなり少なく、北・東日本太平洋側で少なかった。月間日照時間は、高気圧に覆われやすかった東日本太平洋側で多かった。

気温は、オホーツク海高気圧の影響を受けた時期があったものの、月を通して見ると南からの暖かい空気に覆われやすかったため全国的に高く、晴れやすい時期のあった北・東・西日本ではかなり高かった。沖縄・奄美では、月を通して、前線や南からの暖かく湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多く、大雨となった所もあったため、月降水量はかなり多く、月間日照時間は少なかった。れやすい時期のあった北・東・西日本ではかなり高かった。

[6月]

平均気温は全国的にかなり高かった。全国36地点で月平均気温の高い方からの1位の値を更新し、14地点で1位タイの値を記録した。

降水量は沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側と東日本太平洋側、西日本で多かった。北日本太平洋側と東日本日本海側では平年並だった。

日照時間は東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。一方、北日本日本海側で少なかった。北・西日本太平洋側では平年並だった。

(概況)

北・東・西日本では、上旬を中心に高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、中旬は梅雨前線が本州付近に停滞しやすく、曇りや雨の降る日が多かった。沖縄・奄美では、上旬は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、中旬を中心に高気圧に覆われて晴れの日が多かった。このため、月間日照時間は東日本日本海側でかなり多く、東日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。一方、太平洋高気圧は日本の南海上で西へ張り出しやすく、高気圧の縁を回って日本付近に湿った空気が入りやすい時期もあったことから、梅雨前線の活動が一時的に活発となって、沖縄・奄美と西日本では土砂災害や浸水害を伴う大雨となった所があった。このため、月降水量は沖縄・奄美でかなり多く、東日本太平洋側と西日本で多かった。また、下旬を中心に北日本では低気圧の影響を受けやすい時期があったため、北日本日本海側の月降水量も多かった。

気温は、太平洋高気圧が日本の南海上で西へ張り出し、日本付近には暖かい空気が入りやすく、晴れて強い日射の影響を受けた日もあったため、全国的にかなり高かった。東日本では1946年の統計開始以来6月として1位の高温となり、西日本では2005年と並び最も高温となった。

[7月]

平均気温は西日本でかなり低く、東日本で低かった。一方、沖縄・奄美で高かった。北日本では平年並だった。

降水量は東・西日本でかなり多く、北日本と沖縄・奄美で多かった。

日照時間は北日本太平洋側と東・西日本でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。一方、北日本日本海側では平年並だった。

(概況)

太平洋高気圧は日本の南海上で強く、その縁辺を回る湿った空気が流れ込みやすかったため、活動が活発な梅雨前線が本州付近に停滞した日が多かった。特に、上旬は日本付近で偏西風の蛇行が続いて黄海付近が気圧の谷となり、梅雨前線の活動が非常に活発となって東・西日本付近に停滞し続けたため、東・西日本を中心に各地で長期間にわたって大雨となった。熊本県、鹿児島県、福岡県、佐賀県、長崎県、岐阜県、長野県では大雨特別警報が発表されるなど、7月を通して断続的に河川の氾濫や土砂災害などの甚大な被害が発生した(「令和2年7月豪雨」)。東・西日本の月降水量はかなり多く、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側の月降水量は、7月として1946年の統計開始以来第1位の多雨となった。

梅雨前線や東からの湿った気流の影響を受けやすかったため、東北地方から東・西

日本では曇りや雨の日が多かった。このため、月間日照時間は北日本太平洋側と東・西日本でかなり少なかった。東日本日本海側、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側の月間日照時間は、7月として1946年の統計開始以来第1位の寡照となった。一方、高気圧に覆われて晴れた時期もあった北日本日本海側の日照時間は平年並だった。

曇りや雨の日が多かったため日射が少なく、北からの冷たい空気の影響を受ける時期もあったため、月平均気温は西日本でかなり低く、東日本で低かった。7月として西日本でかなり低くなったのは、2003年以来17年ぶりだった。

沖縄・奄美では、暖かく湿った空気が流れ込みやすく曇りや雨の日が多かったため、月降水量は多く、月間日照時間は少なかったが、上旬後半から中旬前半や下旬を中心に太平洋高気圧に覆われて晴れた時期もあり、月平均気温は高くなった。

[8月]

平均気温は東・西日本でかなり高く、北日本と沖縄・奄美で高かった。

降水量は東・西日本太平洋側でかなり少なく、東・西日本日本海側で少なかった。一方、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側が多かった。北日本太平洋側では平年並だった。

日照時間は東・西日本太平洋側でかなり多く、北日本太平洋側と東・西日本日本海側で多かった。北日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

(概況)

東・西日本では、勢力の強い太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。一方、北日本では、天気は数日の周期で変わり、月の前半は低気圧や前線の影響で日本海側を中心に曇りや雨の日が多かった。全国的に暖かい空気に覆われやすかったため、気温は高かった。月平均気温は、特に厳しい暑さの日が多かった東・西日本ではかなり高くなり、東日本は1946年の統計開始以来、8月として1位の高温となり、西日本でも2010年と並んで1位タイの高温となった。10日から22日にかけてと25日以降には、全国921地点中100地点以上が猛暑日となる日が続き、17日には浜松（静岡県）で歴代全国1位タイの41.1℃を観測するなど、全国の気象官署のうち11地点で通年の日最高気温の高い方から1位の値を記録した。また、50地点で、通年及び8月としての月平均気温の高い方から1位の値を記録した（日最高気温、月平均気温ともタイを含む）。

湿った空気の影響を受けにくく晴れた日が多かったことから、東・西日本太平洋側では月降水量がかなり少なく、月間日照時間がかなり多かった。東日本太平洋側と西日本太平洋側の月降水量は1946年の統計開始以来、8月として東日本太平洋側で1位、西日本太平洋側で1967年と並んで1位タイの少雨となった。また、西日本太平洋側の月間日照時間は、8月として1947年と並んで1位タイの多照となった。東・西日本日本海側も月降水量は少なく、北日本太平洋側と東・西日本日本海側で月間日照時間は多かった。北日本日本海側では、上旬を中心に低気圧や前線の影響を受けやすかったため、月降水量は平年より多かった。

沖縄・奄美では、上旬と下旬に台風や湿った空気の影響を受けやすかったことから、月降水量はかなり多かった。特に22日から24日にかけては、台風第8号の影響で大雨や大荒れとなった所があった。一方、中旬は高気圧に覆われて晴れの日が多かったことから、月間日照時間は平年並だった。

[9月]

平均気温は北・東日本でかなり高く、西日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

降水量は西日本日本海側で多かった。北・東日本と西日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

日照時間は西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なく、北・東日本太平洋側と西日本日本海側で少なかった。一方、東日本日本海側で多かった。北日本日本海側では平年並だった。

(概況)

本州付近に前線が停滞しやすく、高気圧の縁辺を回って湿った空気が入りやすかったため、太平洋側を中心に、曇りや雨の日が多かった。また、上旬には台風第9号と第10号が相次いで沖縄・奄美を通過し東シナ海を北上した。6日には西米良（宮崎県）で日降水量が364.5mm、7日には野母崎（長崎県）で日最大瞬間風速が59.4m/sと、ともに観測史上1位の値を更新するなど、西日本や沖縄・奄美を中心に大雨や大荒れとなった所があった。このため、月降水量は西日本日本海側で多かった。月間日照時間は西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なく、北・東日本太平洋側と西日本日本海側で少なかったが、湿った空気の影響を受けにくかった東日本日本海側では多かった。

気温は、上旬を中心に高気圧の縁辺を回って暖かい空気が流入しやすかったことや、台風に向かって強い南風が吹き込んだ時期があったため北・東日本でかなり高く、西日本で高かった。また、北陸地方を中心にフェーン現象が発生し、3日には三条（新潟県）で日最高気温が40.4℃と、全国の気象官署及びアメダスで、9月として初めて40℃を超えた。

[10月]

平均気温は北日本で高かった。東・西日本と沖縄・奄美では平年並だった。

降水量は東日本日本海側でかなり少なかった。一方、東・西日本太平洋側で多かった。北日本、西日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

日照時間は北日本と東日本太平洋側で少なかった。一方、西日本と沖縄・奄美で多かった。東日本日本海側では平年並だった。

(概況)

北・東日本では、上旬を中心に低気圧や前線、湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かったため、月間日照時間は北日本と東日本太平洋側で少なかった。また、台風第14号が10日頃にかけて本州の南海上をゆっくり東進し、本州南岸に停滞する前線の活動が活発化した影響等で、東・西日本太平洋側を中心に大雨となった所があったため、月降水量は東・西日本太平洋側で多かった。一方、上旬は沖縄・奄美、中旬は東日本日本海側、下旬は西日本を中心に高気圧に覆われやすかったため、月降水量は東日本日本海側でかなり少なく、月間日照時間は西日本と沖縄・奄美で多かった。

気温は、中旬を中心に北・東・西日本で寒気の影響を受ける時期があったものの、北日本を中心に断続的に暖かい空気が流れ込んだため、北日本で高かった。

【ブロック別】

〔首都圏ブロック〕

東京

月平均気温は、4月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

日最高気温は、7月は平年値をかなり下回った一方、6月と8月は平年値をかなり上回った。

月日照時間は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

月平均全天日射量は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

〔東海ブロック〕

名古屋

月平均気温は、8月は平年値をかなり上回った。

日最高気温は、8月は平年値をかなり上回った。

月日照時間は、7月は平年値をかなり下回った一方、4月と8月は平年値をかなり上回った。

月平均全天日射量は、7月は平年値をかなり下回った一方、4月と8月は平年値をかなり上回った。

〔近畿ブロック〕

大阪

月平均気温は、8月は平年値をかなり上回った。

日最高気温は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

月日照時間は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

月平均全天日射量は、8月は平年値をかなり上回った。

〔瀬戸内海ブロック〕

広島

月平均気温は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

日最高気温は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

月日照時間は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

月平均全天日射量は、7月は平年値をかなり上回った。

高松

月平均気温は、8月は平年値をかなり上回った。

日最高気温は、8月は平年値をかなり上回った。

月日照時間は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

月平均全天日射量は、7月は平年値をかなり下回った一方、8月は平年値をかなり上回った。

〔九州・山口ブロック〕

福岡

月平均気温は、8月は平年値をかなり上回った。

日最高気温は、6月と8月は平年値をかなり上回った。

月日照時間は、7月は平年値をかなり下回った。

月平均全天日射量は、7月は平年値をかなり下回った。

表4-1 月平均気温の平年値との差（令和2年4月～令和2年10月）

（単位：℃）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
首都圏ブロック （東京管区气象台）	-1.8 (12.8-14.6)	0.6 (19.5-18.9)	1.1 (23.2-22.1)	-1.5 (24.3-25.8)	1.7 (29.1-27.4)	0.4 (24.2-23.8)	-1.0 (17.5-18.5)
東海ブロック （名古屋地方气象台）	-1.0 (13.4-14.4)	1.7 (20.6-18.9)	1.9 (24.6-22.7)	-1.0 (25.4-26.4)	2.5 (30.3-27.8)	1.3 (25.4-24.1)	-0.1 (18.0-18.1)
近畿ブロック （大阪管区气象台）	-1.4 (13.7-15.1)	1.1 (20.8-19.7)	1.4 (24.9-23.5)	-1.4 (26.0-27.4)	1.9 (30.7-28.8)	0.8 (25.8-25.0)	-0.3 (18.7-19.0)
瀬戸内海ブロック （広島地方气象台）	-1.5 (13.2-14.7)	1.0 (20.3-19.3)	1.2 (24.2-23.0)	-1.9 (25.2-27.1)	1.7 (29.9-28.2)	0.6 (25.0-24.4)	0.4 (18.7-18.3)
（高松地方气象台）	-0.9 (13.5-14.4)	1.5 (20.6-19.1)	1.6 (24.6-23.0)	-1.2 (25.8-27.0)	2.5 (30.6-28.1)	1.2 (25.5-24.3)	0.2 (18.6-18.4)
九州・山口ブロック （福岡管区气象台）	-1.0 (14.1-15.1)	1.0 (20.4-19.4)	1.9 (24.9-23.0)	-1.7 (25.5-27.2)	2.1 (30.2-28.1)	0.1 (24.5-24.4)	0.2 (19.4-19.2)

（注） 下段の（）内の各々の数値は（令和2年値－平年値）を示す。

平年値とは、1981年から2010年の30年間の平均値である。

表4-2 日最高気温の平年値との差（令和2年4月～令和2年10月）

（単位：℃）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
首都圏ブロック （東京管区气象台）	-0.6 (18.2-18.8)	1.2 (24-22.8)	2.0 (27.5-25.5)	-1.7 (27.7-29.4)	3.0 (34.1-31.1)	0.9 (28.1-27.2)	-0.4 (21.4-21.8)
東海ブロック （名古屋地方气象台）	-0.9 (19.0-19.9)	1.6 (25.7-24.1)	2.1 (29.3-27.2)	-1.7 (29.1-30.8)	3.1 (35.9-32.8)	1.4 (30.0-28.6)	-0.3 (22.5-22.8)
近畿ブロック （大阪管区气象台）	-1.8 (18.1-19.9)	1.2 (25.7-24.5)	1.3 (29.1-27.8)	-2.0 (29.6-31.6)	2.3 (35.7-33.4)	0.7 (30.0-29.3)	-0.4 (22.9-23.3)
瀬戸内海ブロック （広島地方气象台）	-1.4 (18.3-19.7)	0.8 (24.9-24.1)	0.9 (28.1-27.2)	-2.5 (28.3-30.8)	2.0 (34.5-32.5)	0.6 (29.6-29.0)	0.3 (23.7-23.4)
（高松地方气象台）	-1.1 (18.4-19.5)	1.4 (25.5-24.1)	1.7 (29.0-27.3)	-1.8 (29.4-31.2)	3.1 (35.5-32.4)	1.3 (29.7-28.4)	-0.1 (22.7-22.8)
九州・山口ブロック （福岡管区气象台）	-1.1 (18.4-19.5)	1.0 (24.7-23.7)	2.3 (29.2-26.9)	-2.0 (28.9-30.9)	2.4 (34.5-32.1)	0.1 (28.4-28.3)	0.2 (23.6-23.4)

（注） 下段の（）内の各々の数値は（令和2年値－平年値）を示す。

平年値とは、1981年から2010年の30年間の平均値である。

表 4-3 月日照時間の平年値との差（令和 2 年 4 月～令和 2 年 10 月）

（単位：時間）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
首都圏ブロック （東京管区気象台）	38.0 (213.4-175.4)	3.0 (175.5-172.5)	13.1 (136.3-123.2)	-96.2 (47.7-143.9)	79.4 (254.7-175.3)	-12.1 (105.7-117.8)	-19.5 (113.9-133.4)
東海ブロック （名古屋地方気象台）	58.3 (254.9-196.6)	16.1 (213.6-197.5)	14.3 (164.2-149.9)	-86.1 (78.2-164.3)	65.1 (265.5-200.4)	-2.5 (148.5-151.0)	9.2 (178.2-169.0)
近畿ブロック （大阪管区気象台）	39.2 (227.8-188.6)	27.0 (221.3-194.3)	18.8 (175.0-156.2)	-86.9 (95.2-182.1)	79.4 (296.3-216.9)	-22.1 (134.6-156.7)	18.9 (182.8-163.9)
瀬戸内海ブロック （広島地方気象台）	41.7 (231.8-190.1)	3.4 (209.6-206.2)	15.7 (177.1-161.4)	-95.3 (84.2-179.5)	50.7 (261.9-211.2)	-6.5 (158.8-165.3)	29.5 (211.3-181.8)
（高松地方気象台）	51.2 (243.7-192.5)	26.0 (229.3-203.3)	10.0 (175.8-165.8)	-95.7 (99.3-195.0)	58.1 (283.3-225.2)	-18.2 (141.4-159.6)	6.1 (175.4-169.3)
九州・山口ブロック （福岡管区気象台）	50.1 (231.7-181.6)	22.9 (217.5-194.6)	35.5 (184.9-149.4)	-87.0 (86.5-173.5)	50.1 (252.2-202.1)	5.4 (168.2-162.8)	33.9 (211.0-177.1)

（注） 下段の（）内の各々の数値は（令和 2 年値－平年値）を示す。

平年値とは、1981 年から 2010 年の 30 年間の平均値である。

表 4-4 月平均全天日射量の平年値との差（令和 2 年 4 月～令和 2 年 10 月）

（単位：MJ/m²）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
首都圏ブロック （東京管区気象台）	3.1 (18.4-15.3)	1.2 (17.4-16.2)	1.9 (15.9-14.0)	-4.3 (10.3-14.6)	5.4 (20.6-15.2)	0.1 (11.2-11.1)	-0.2 (9.4-9.6)
東海ブロック （名古屋地方気象台）	3.6 (20.5-16.9)	2.0 (19.7-17.7)	1.3 (17.3-16.0)	-3.8 (12.3-16.1)	3.8 (21.0-17.2)	0.5 (13.9-13.4)	0.4 (11.9-11.5)
近畿ブロック （大阪管区気象台）	3.3 (19.4-16.1)	3.0 (20.4-17.4)	2.0 (18.3-16.3)	-2.8 (14.3-17.1)	5.1 (22.6-17.5)	0.3 (13.7-13.4)	1.5 (12.5-11.0)
瀬戸内海ブロック （広島地方気象台）	3.0 (19.6-16.6)	1.3 (19.5-18.2)	0.2 (17.0-16.8)	-4.9 (12.3-17.2)	3.2 (21.3-18.1)	0.3 (14.7-14.4)	1.8 (14.2-12.4)
（高松地方気象台）	3.2 (20.0-16.8)	2.6 (21.1-18.5)	1.4 (18.7-17.3)	-3.8 (14.5-18.3)	3.7 (22.3-18.6)	0.3 (14.2-13.9)	0.7 (12.3-11.6)
九州・山口ブロック （福岡管区気象台）	3.2 (19.7-16.5)	1.7 (19.6-17.9)	2.1 (18.3-16.2)	-4.9 (12.0-16.9)	2.5 (20.1-17.6)	0.1 (14.5-14.4)	2.1 (14.6-12.5)

（注） 下段の（）内の各々の数値は（令和 2 年値－平年値）を示す。

平年値とは、1981 年から 2010 年の 30 年間の平均値である。

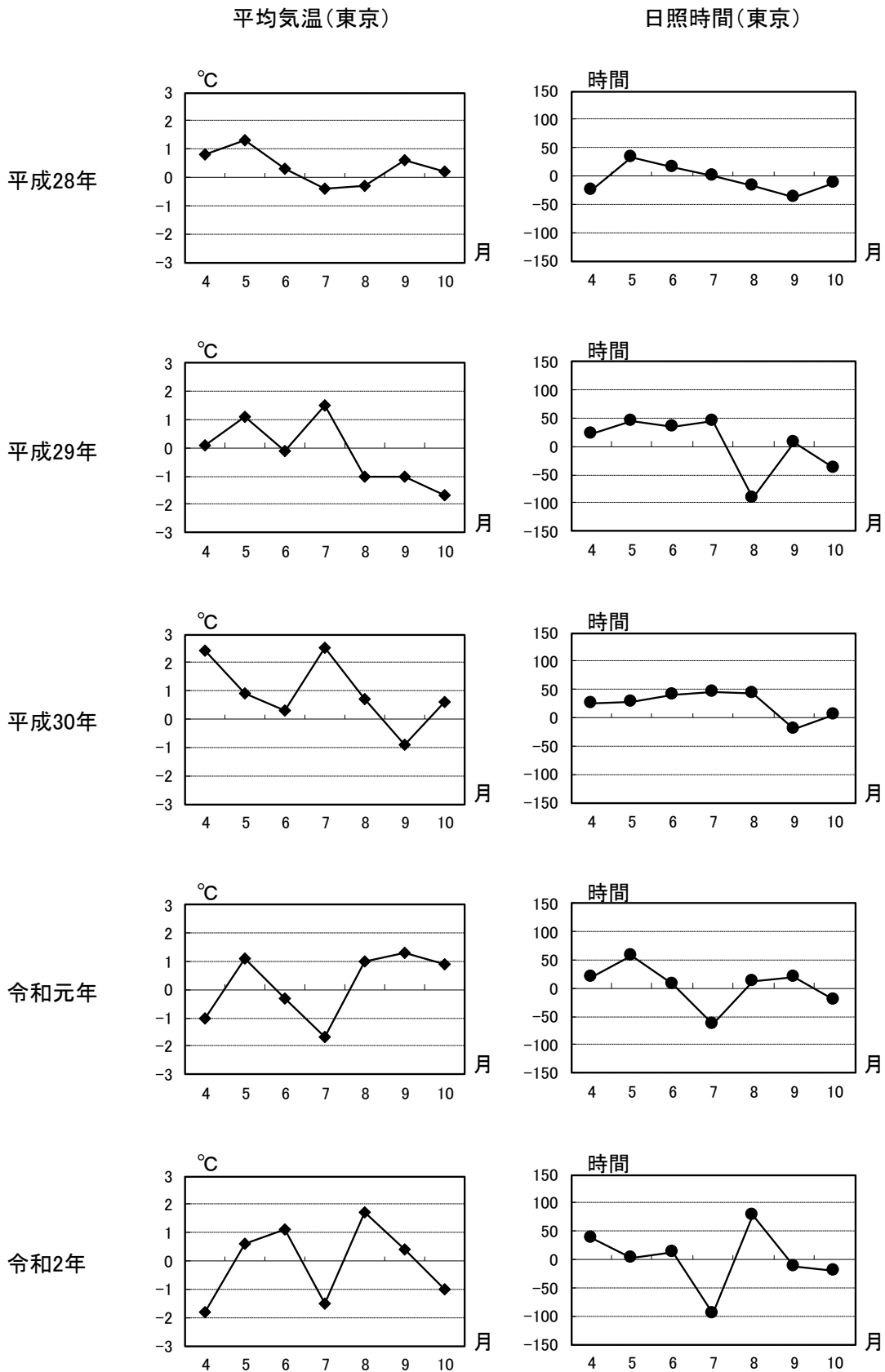


図 4-1 月平均気温、日照時間の平年値との差(東京)

(注)平年値は1981-2010年の30年平均値

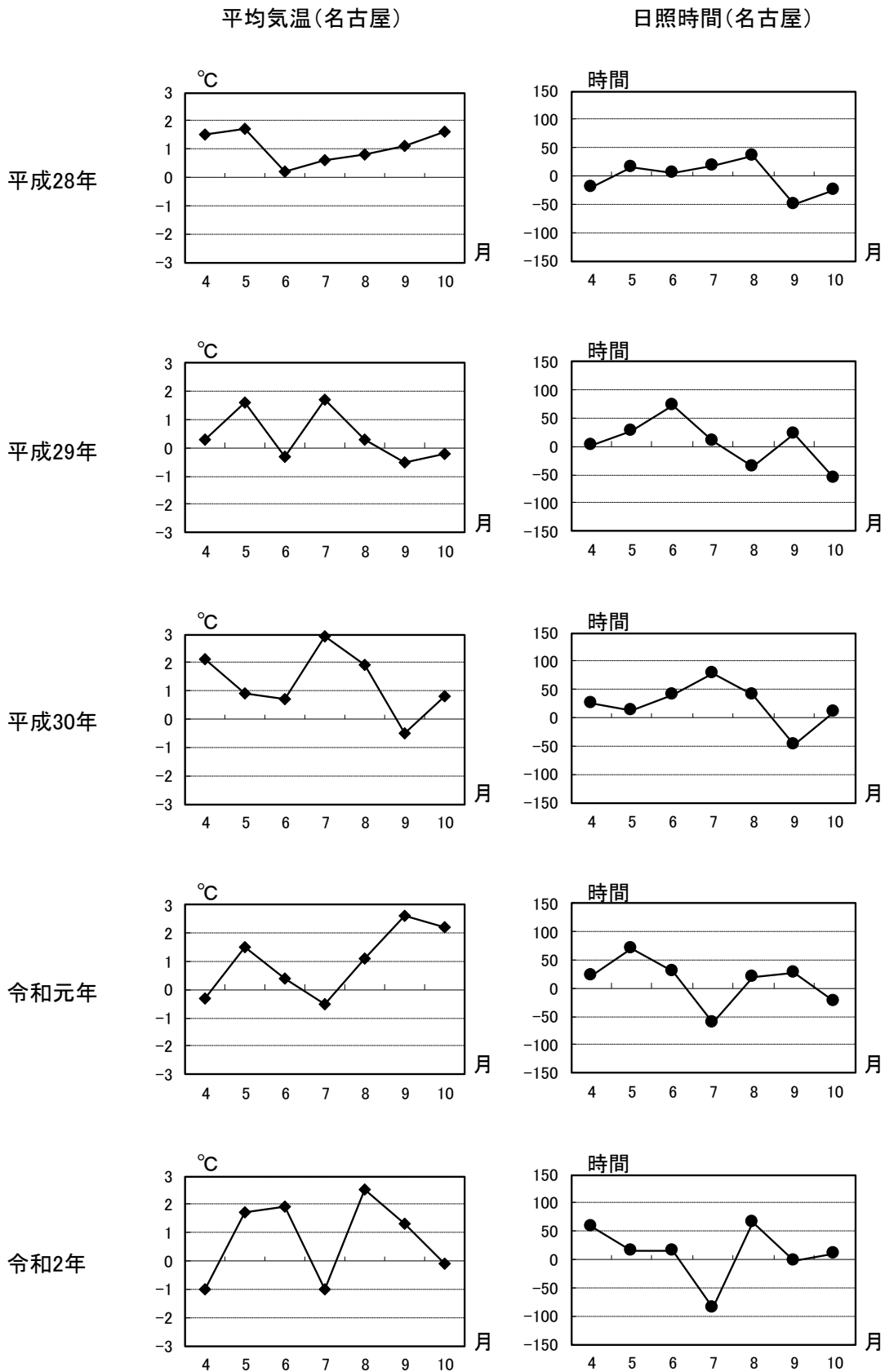


図 4-2 月平均気温、日照時間の平年値との差(名古屋)

(注)平年値は1981-2010年の30年平均値

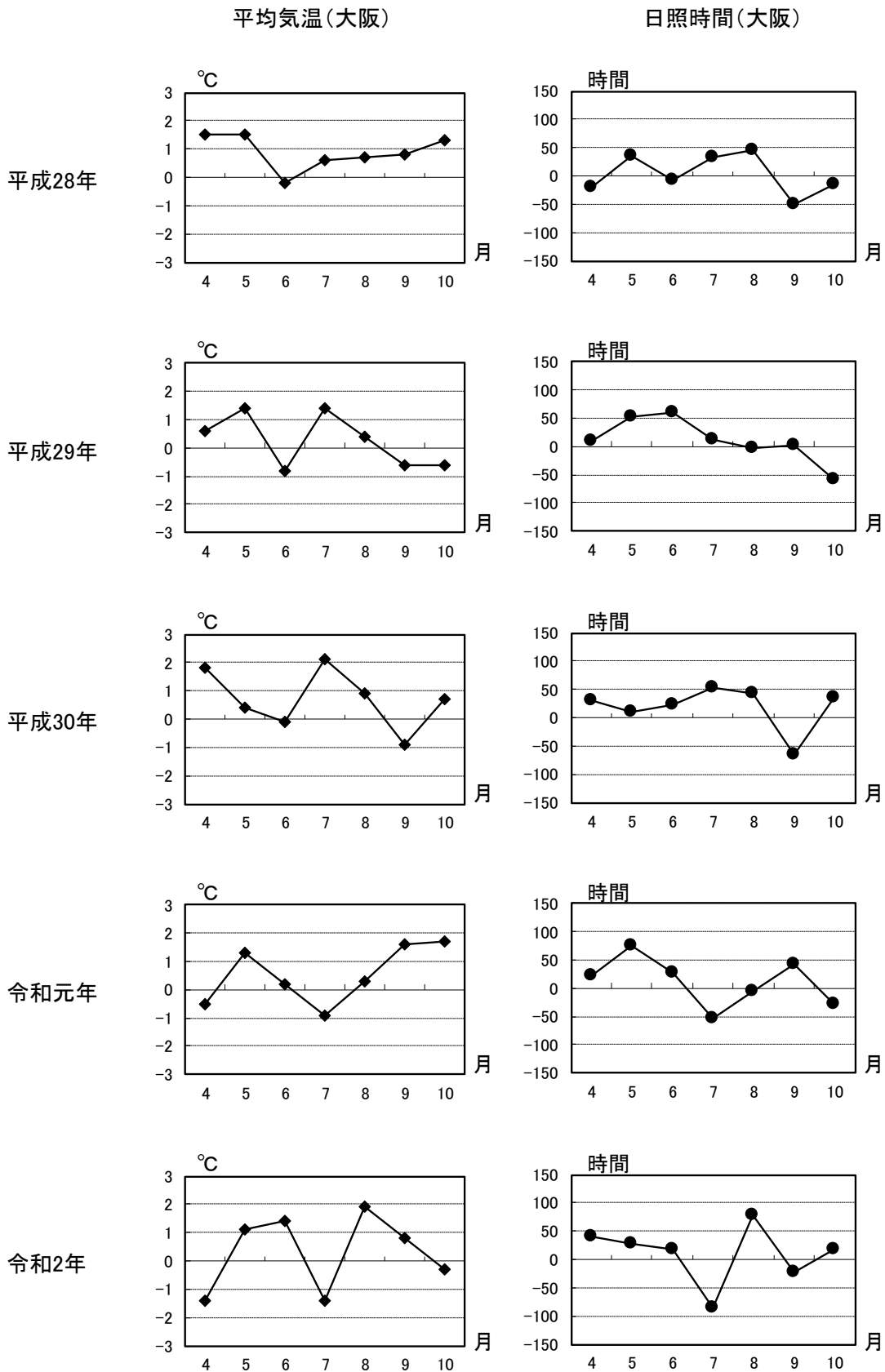


図4-3 月平均気温、日照時間の平年値との差(大阪)

(注)平年値は1981-2010年の30年平均値

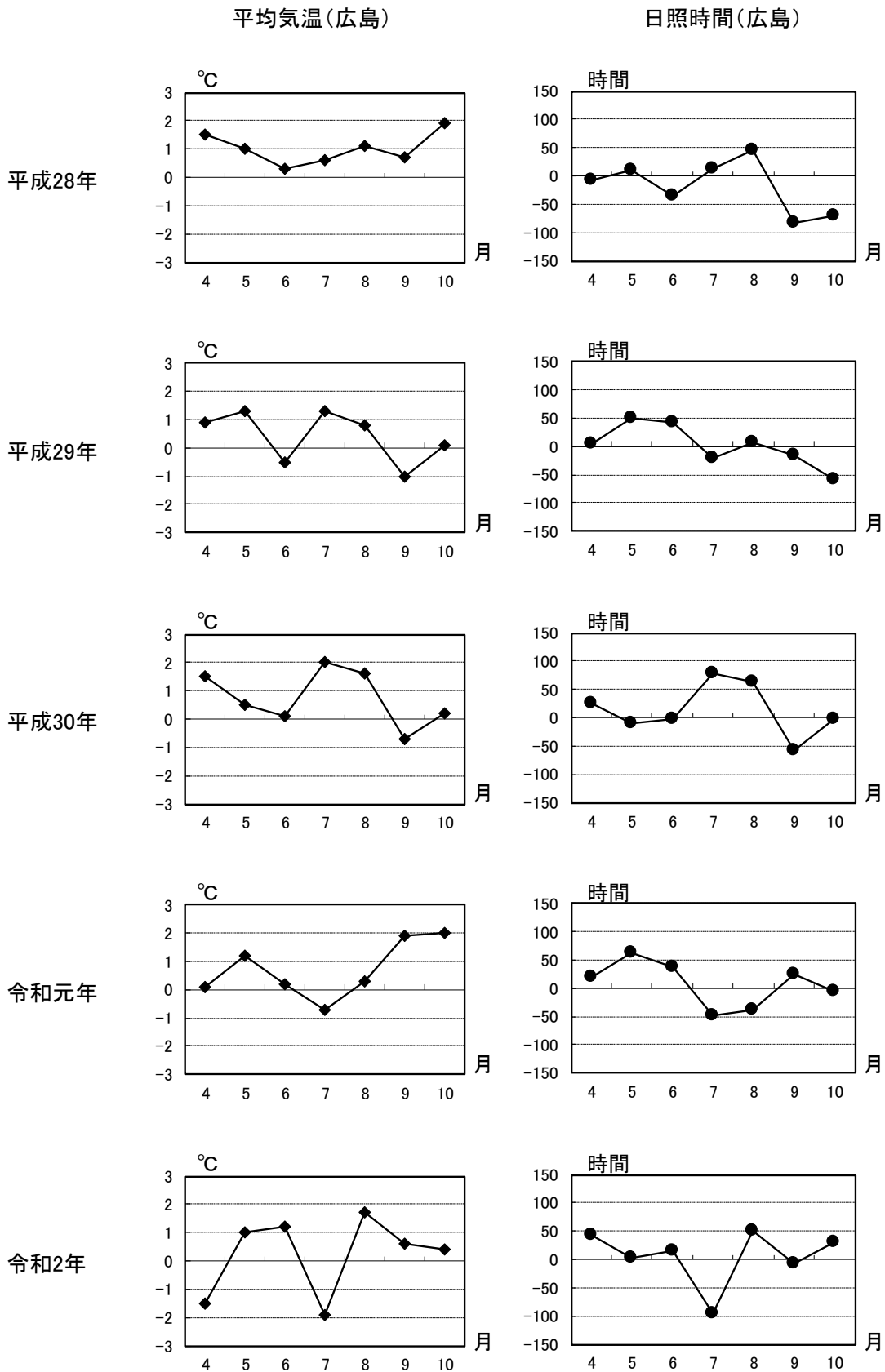


図 4-4 月平均気温、日照時間の平年値との差(広島)

(注)平年値は1981-2010年の30年平均値

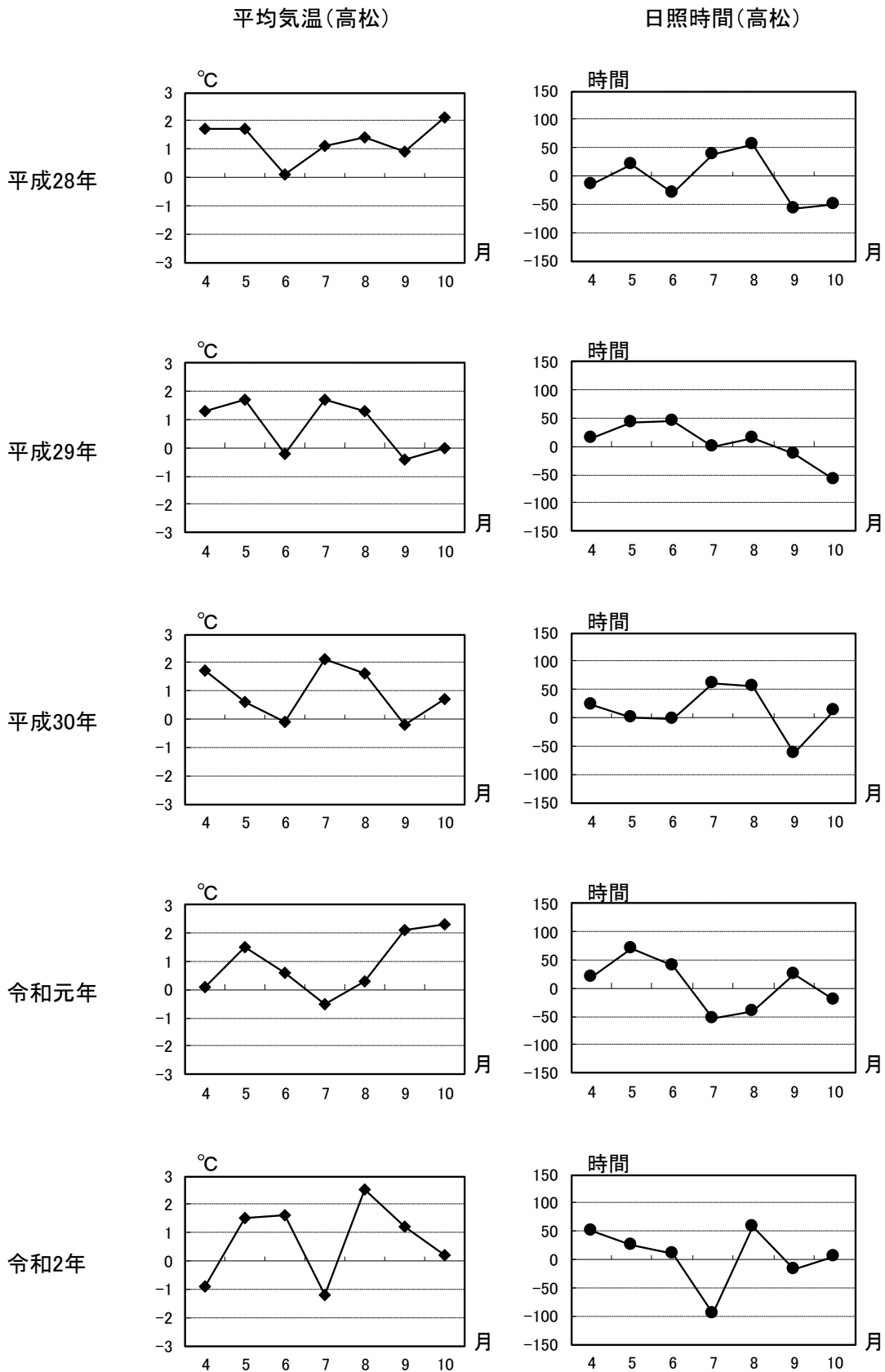


図 4-5 月平均気温、日照時間の平年値との差(高松)

(注)平年値は1981-2010年の30年平均値

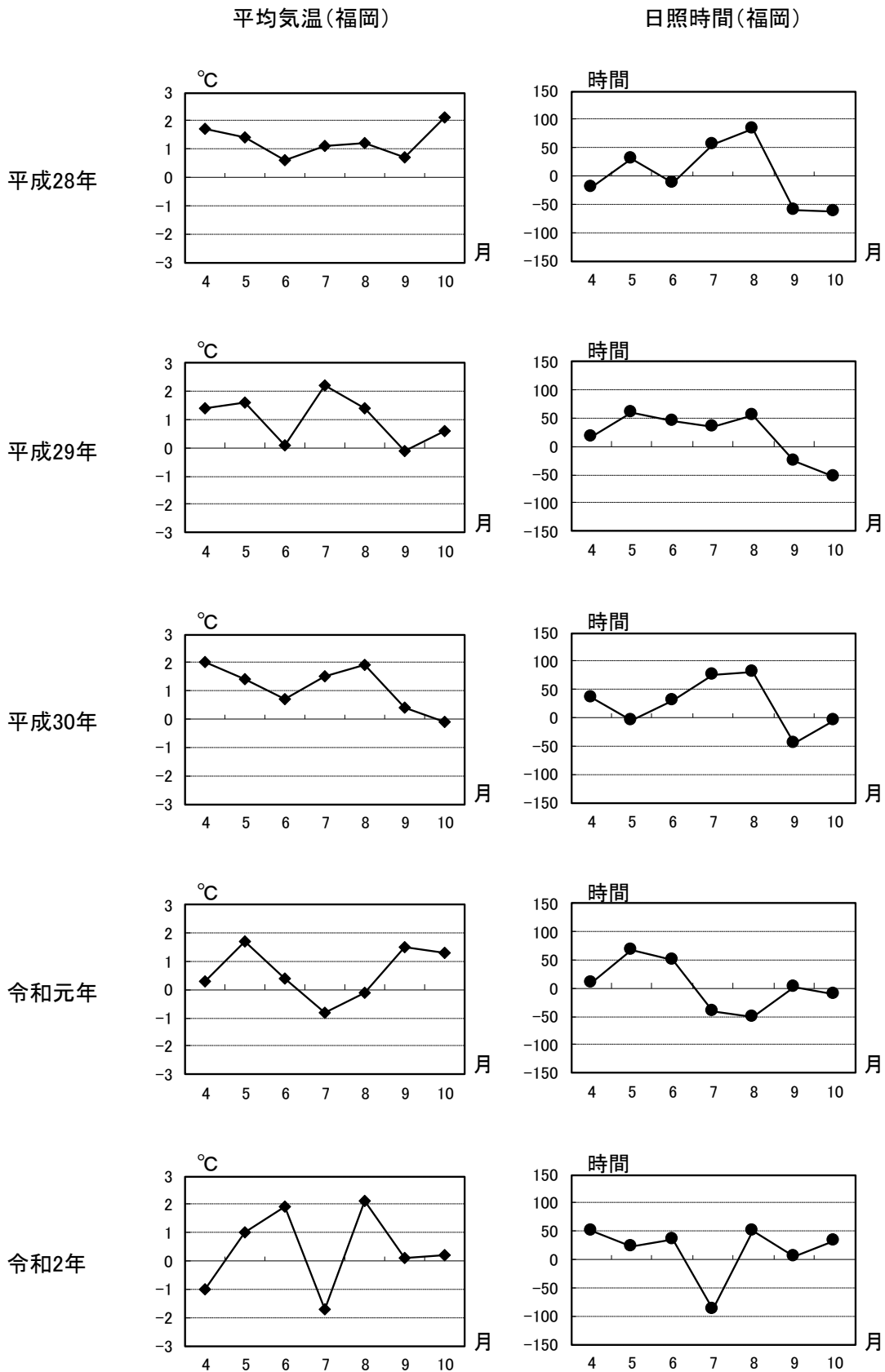


図 4-6 月平均気温、日照時間の平年値との差(福岡)

(注)平年値は1981-2010年の30年平均値

[参考2]ポテンシャル日と注意報等発令の関係

東京の気象条件から求めたポテンシャル日（注）と、首都圏ブロックにおける注意報等の実際の発令の関係を表4-5に示す。これによると、ポテンシャル日に注意報等が発令された日は8月23日のみ（1日）であった。

表4-5 ポテンシャル日と注意報等発令の関係

（令和2年4月～令和2年10月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ポテンシャル日の日数(日)		7	4	2	11	4	
ポテンシャル日に注意報等が発令された日数(日)					1		
同上の割合(%)					9		
ポテンシャル日以外の発令日数(日)				1	4		

（注）ポテンシャル日：光化学オキシダントが高濃度発生する気象条件該当日である。

条件は以下のとおり。

要素	内容
全天日射量	9時～15時の間に1.28MJ/m ² (30cal/cm ² /hr)が2時間以上
風速	9時、12時、15時の3回の平均風速が5m/s以下
風向	9時～15時に南成分の風
気温	最高気温が24℃以上
天気	9時、12時、15時に晴れ(うす曇も含む)と曇り

[参考3]広域的発令状況の気象条件

首都圏ブロックにおいて、同一日に4都県以上が注意報等を発令した広域的発令日における東京の気象条件を表4-6に示す。天気図型はH4型の南高北低型（夏型）とH5型の東高西低型（夏型）の気圧配置であった。

表 4-6 首都圏ブロックで 4 都県以上の広域的発令日における東京の気象条件

（令和2年4月～令和2年10月）

日付	最高気温(℃)	全天日射量 (MJ/m ²)	天気図型	平均風速(09、12、15時) (m/s)	発令 都県数
8月15日	36.1	22.9	H4	2.6	5
8月20日	34.8	24.5	H5	3.8	5

（注）天気図型は70ページを参照。

資 料

資料目次

(1) 注意報等の発令及び発令地域における被害届出一覧（令和2年）……………	47
ア. 日付順一覧……………	47
イ. 濃度順一覧……………	48
(2) 気象状況……………	51
ア. 地点別気象データ（平成28年～令和2年）……………	51
イ. 東京における気象データ（令和2年4月～令和2年10月）……………	57
(3) 通知（参考）……………	65
「光化学オキシダントに係る緊急時発令状況等の報告について」 （環大企第308号 昭和62年6月10日）	

(1) 注意報等の発令及び発令地域における被害届出一覧(令和2年)

ア. 日付順一覧

発令年月日	都道府県	発令地域	最高濃度 (ppm)	被害届出 人数(人)	発令時刻	解除時刻	備考
5月2日(土)	栃木県	県中央部	0.123		15:20	18:20	
	栃木県	県南西部	0.127		16:20	17:20	
6月4日(木)	岐阜県	中濃地域	0.131	2	15:30	17:15	
	大阪府	大阪市北部及びその周辺地域	0.125		14:30	17:30	
	大阪府	東大阪地域	0.128		15:30	17:30	
	大阪府	北大阪地域	0.134		16:30	17:30	
	岡山県	岡山市	0.125		16:10	19:10	
6月5日(金)	栃木県	県南西部	0.130		16:20	17:15	
	栃木県	県南部	0.137		16:20	18:10	
	栃木県	県中央部	0.122		17:15	18:10	
	茨城県	古河地域	0.129		15:10	17:20	
6月8日(月)	埼玉県	県南中部	0.121		15:20	16:20	
6月9日(火)	栃木県	県中央部	0.129		16:15	18:10	
7月20日(月)	東京都	多摩南部	0.129		15:20	16:20	
8月3日(月)	埼玉県	県南中部	0.136		15:20	17:20	
	埼玉県	県南西部	0.138		15:20	17:20	
	埼玉県	県北中部	0.131		16:20	17:20	
	千葉県	市原	0.125		13:20	14:20	
8月10日(月)	埼玉県	県南中部	0.133		15:20	17:20	
	千葉県	千葉	0.129		14:40	16:20	
	千葉県	市原	0.124		14:40	16:20	
	東京都	区東部	0.129		13:20	15:20	
	東京都	区西部	0.139		15:20	16:20	
8月13日(木)	東京都	区南部	0.139		13:20	15:20	
	千葉県	千葉	0.127		14:20	16:20	
	千葉県	君津	0.133		12:20	13:20	
	東京都	区西部	0.133		14:20	15:20	
8月15日(土)	東京都	区南部	0.137		13:20	14:20	
	茨城県	土浦	0.151		17:20	19:20	
	埼玉県	県南中部	0.168		14:20	18:20	
	埼玉県	県南東部	0.165		17:20	18:20	
	埼玉県	県北東部	0.131		17:20	18:20	
	千葉県	葛南	0.122		15:30	17:20	
	千葉県	千葉	0.133		14:20	16:20	
	東京都	区東部	0.183		12:20	18:20	
	東京都	区北部	0.162		16:20	19:20	
	東京都	区西部	0.193		13:20	17:20	
	東京都	区南部	0.199		12:20	16:20	
	東京都	多摩北部	0.122		15:20	16:20	
	神奈川県	川崎	0.148		12:20	14:20	
8月17日(月)	大阪府	大阪市北部及びその周辺地域	0.124		14:30	17:20	
	大阪府	東大阪地域	0.124		14:30	17:20	
	大阪府	北大阪地域	0.124		15:30	17:20	
	兵庫県	西宮	0.123		14:15	16:15	
	兵庫県	芦屋	0.122		14:15	15:15	
	奈良県	北部	0.141		15:35	17:20	
	奈良県	中部	0.125		15:35	17:20	
8月19日(水)	埼玉県	県南中部	0.158	2	14:20	18:20	
	埼玉県	県南西部	0.132		15:20	17:20	
	埼玉県	県南東部	0.133		16:20	18:20	
	埼玉県	県北東部	0.156		16:20	18:20	
	東京都	区北部	0.140		15:20	18:20	
	東京都	区西部	0.155		14:20	16:20	
	東京都	区南部	0.168		13:20	15:20	
	東京都	多摩北部	0.132		15:20	16:20	
	東京都	多摩中部	0.142		14:20	15:20	
	神奈川県	川崎	0.175		11:20	15:20	
	神奈川県	横浜	0.128		13:20	14:20	
	京都府	乙訓	0.140		16:10	18:20	
	京都府	宇治	0.130		16:10	17:50	
	京都府	綴喜	0.140		16:10	17:50	
	京都府	相楽	0.137		15:10	17:50	
	大阪府	北大阪地域	0.133		15:30	17:20	
	岡山県	井原市	0.122		15:15	17:15	
	岡山県	総社市	0.120		15:15	17:15	
	岡山県	浅口市	0.123		14:10	16:10	
岡山県	矢掛町	0.122		15:15	17:15		
岡山県	吉備中央町	0.130		17:15	19:10		

日付順一覧(2)

発令年月日	都道府県	発令地域	最高濃度 (ppm)	被害届出 人数(人)	発令時刻	解除時刻	備考	
8月20日(木)	茨城県	古河地域	0.151		14:20	18:20		
	栃木県	県南西部	0.144		16:15	18:10		
	栃木県	県南部	0.144		16:15	18:10		
	群馬県	桐生みどり	0.120		17:20	18:20		
	群馬県	県東南部	0.137		16:00	16:20		
	埼玉県	県北東部	0.126		14:20	16:20		
	千葉県	野田	0.128		14:20	16:20		
	京都府	綴喜	0.122		15:10	16:30		
	京都府	相楽	0.127		14:10	16:30		
	兵庫県	相生市	0.135		15:00	17:45		
	岡山県	岡山市	0.130		17:10	18:10		
	岡山県	倉敷市	0.121		14:10	17:10		
	8月21日(金)	群馬県	県東南部	0.122		16:20	19:00	
		埼玉県	県南中部	0.155		14:20	17:20	
埼玉県		県南西部	0.137		14:20	16:20		
埼玉県		県北東部	0.144		15:20	17:20		
埼玉県		県北中部	0.152		15:20	17:20		
東京都		区西部	0.150		13:20	15:20		
東京都		区南部	0.132		12:20	14:20		
大阪府		堺市及びその周辺地域	0.142		13:30	17:20		
大阪府		大阪市中心部の地域	0.124		14:30	17:20		
大阪府		大阪市北部及びその周辺地域	0.132		14:30	17:20		
大阪府		南河内地域	0.143		14:30	17:20		
大阪府		東大阪地域	0.123		15:30	17:20		
岡山県		倉敷市	0.132		13:10	18:10		
広島県		府中	0.121		14:15	15:15		
9月8日(火)	長崎県	五島市及び新上五島町	0.126		15:00	19:00		

イ. 濃度順一覧

発令年月日	都道府県	発令地域	最高濃度 (ppm)	被害届出 人数(人)	発令時刻	解除時刻	備考
8月15日(土)	東京都	区南部	0.199		12:20	16:20	
8月15日(土)	東京都	区西部	0.193		13:20	17:20	
8月15日(土)	東京都	区東部	0.183		12:20	18:20	
8月19日(水)	神奈川県	川崎	0.175		11:20	15:20	
8月15日(土)	埼玉県	県南中部	0.168		14:20	18:20	
8月19日(水)	東京都	区南部	0.168		13:20	15:20	
8月15日(土)	埼玉県	県南東部	0.165		17:20	18:20	
8月15日(土)	東京都	区北部	0.162		16:20	19:20	
8月19日(水)	埼玉県	県南中部	0.158	2	14:20	18:20	
8月19日(水)	埼玉県	県北東部	0.156		16:20	18:20	
8月19日(水)	東京都	区西部	0.155		14:20	16:20	
8月21日(金)	埼玉県	県南中部	0.155		14:20	17:20	
8月21日(金)	埼玉県	県北中部	0.152		15:20	17:20	
8月15日(土)	茨城県	土浦	0.151		17:20	19:20	
8月20日(木)	茨城県	古河地域	0.151		14:20	18:20	
8月21日(金)	東京都	区西部	0.150		13:20	15:20	
8月15日(土)	神奈川県	川崎	0.148		12:20	14:20	
8月20日(木)	栃木県	県南西部	0.144		16:15	18:10	
8月20日(木)	栃木県	県南部	0.144		16:15	18:10	
8月21日(金)	埼玉県	県北東部	0.144		15:20	17:20	
8月21日(金)	大阪府	南河内地域	0.143		14:30	17:20	
8月19日(水)	東京都	多摩中部	0.142		14:20	15:20	
8月21日(金)	大阪府	堺市及びその周辺地域	0.142		13:30	17:20	
8月17日(月)	奈良県	北部	0.141		15:35	17:20	
8月19日(水)	東京都	区北部	0.140		15:20	18:20	
8月19日(水)	京都府	乙訓	0.140		16:10	18:20	
8月19日(水)	京都府	綴喜	0.140		16:10	17:50	
8月10日(月)	東京都	区西部	0.139		15:20	16:20	
8月10日(月)	東京都	区南部	0.139		13:20	15:20	
8月3日(月)	埼玉県	県南西部	0.138		15:20	17:20	
6月5日(金)	栃木県	県南部	0.137		16:20	18:10	
8月13日(木)	東京都	区南部	0.137		13:20	14:20	
8月19日(水)	京都府	相楽	0.137		15:10	17:50	
8月20日(木)	群馬県	県東南部	0.137		16:00	16:20	
8月21日(金)	埼玉県	県南西部	0.137		14:20	16:20	
8月3日(月)	埼玉県	県南中部	0.136		15:20	17:20	
8月20日(木)	兵庫県	相生市	0.135		15:00	17:45	

濃度順一覧(2)

発令年月日	都道府県	発令地域	最高濃度 (ppm)	被害届出 人数(人)	発令時刻	解除時刻	備考
6月4日(木)	大阪府	北大阪地域	0.134		16:30	17:30	
8月10日(月)	埼玉県	県南中部	0.133		15:20	17:20	
8月13日(木)	千葉県	君津	0.133		12:20	13:20	
8月13日(木)	東京都	区西部	0.133		14:20	15:20	
8月15日(土)	千葉県	千葉	0.133		14:20	16:20	
8月19日(水)	埼玉県	県南東部	0.133		16:20	18:20	
8月19日(水)	大阪府	北大阪地域	0.133		15:30	17:20	
8月19日(水)	埼玉県	県南西部	0.132		15:20	17:20	
8月19日(水)	東京都	多摩北部	0.132		15:20	16:20	
8月21日(金)	東京都	区南部	0.132		12:20	14:20	
8月21日(金)	大阪府	大阪市北部及びその周辺地域	0.132		14:30	17:20	
8月21日(金)	岡山県	倉敷市	0.132		13:10	18:10	
6月4日(木)	岐阜県	中濃地域	0.131	2	15:30	17:15	
8月3日(月)	埼玉県	県北中部	0.131		16:20	17:20	
8月15日(土)	埼玉県	県北東部	0.131		17:20	18:20	
6月5日(金)	栃木県	県南西部	0.130		16:20	17:15	
8月19日(水)	京都府	宇治	0.130		16:10	17:50	
8月19日(水)	岡山県	吉備中央町	0.130		17:15	19:10	
8月20日(木)	岡山県	岡山市	0.130		17:10	18:10	
6月5日(金)	茨城県	古河地域	0.129		15:10	17:20	
6月9日(火)	栃木県	県中央部	0.129		16:15	18:10	
7月20日(月)	東京都	多摩南部	0.129		15:20	16:20	
8月10日(月)	千葉県	千葉	0.129		14:40	16:20	
8月10日(月)	東京都	区東部	0.129		13:20	15:20	
6月4日(木)	大阪府	東大阪地域	0.128		15:30	17:30	
8月19日(水)	神奈川県	横浜	0.128		13:20	14:20	
8月20日(木)	千葉県	野田	0.128		14:20	16:20	
5月2日(土)	栃木県	県南西部	0.127		16:20	17:20	
8月13日(木)	千葉県	千葉	0.127		14:20	16:20	
8月20日(木)	京都府	相楽	0.127		14:10	16:30	
8月20日(木)	埼玉県	県北東部	0.126		14:20	16:20	
9月8日(火)	長崎県	五島市及び新上五島町	0.126		15:00	19:00	
6月4日(木)	大阪府	大阪市北部及びその周辺地域	0.125		14:30	17:30	
6月4日(木)	岡山県	岡山市	0.125		16:10	19:10	
8月3日(月)	千葉県	市原	0.125		13:20	14:20	
8月17日(月)	奈良県	中部	0.125		15:35	17:20	
8月10日(月)	千葉県	市原	0.124		14:40	16:20	
8月17日(月)	大阪府	大阪市北部及びその周辺地域	0.124		14:30	17:20	
8月17日(月)	大阪府	東大阪地域	0.124		14:30	17:20	
8月17日(月)	大阪府	北大阪地域	0.124		15:30	17:20	
8月21日(金)	大阪府	大阪市中心部の地域	0.124		14:30	17:20	
5月2日(土)	栃木県	県中央部	0.123		15:20	18:20	
8月17日(月)	兵庫県	西宮	0.123		14:15	16:15	
8月19日(水)	岡山県	浅口市	0.123		14:10	16:10	
8月21日(金)	大阪府	東大阪地域	0.123		15:30	17:20	
6月5日(金)	栃木県	県中央部	0.122		17:15	18:10	
8月15日(土)	千葉県	葛南	0.122		15:30	17:20	
8月15日(土)	東京都	多摩北部	0.122		15:20	16:20	
8月17日(月)	兵庫県	芦屋	0.122		14:15	15:15	
8月19日(水)	岡山県	井原市	0.122		15:15	17:15	
8月19日(水)	岡山県	矢掛町	0.122		15:15	17:15	
8月20日(木)	京都府	綴喜	0.122		15:10	16:30	
8月21日(金)	群馬県	県東南部	0.122		16:20	19:00	
6月8日(月)	埼玉県	県南中部	0.121		15:20	16:20	
8月20日(木)	岡山県	倉敷市	0.121		14:10	17:10	
8月21日(金)	広島県	府中	0.121		14:15	15:15	
8月19日(水)	岡山県	総社市	0.120		15:15	17:15	
8月20日(木)	群馬県	桐生みどり	0.120		17:20	18:20	

【参 考】

参考に、光化学オキシダント測定局で1時間値0.24ppm以上を記録した過去の例を次に示す。

昭和48年	4月11日	神奈川県(横須賀)	0.24ppm	
	7月13日	埼玉県(和光)	0.24ppm	警報発令
	8月10日	大阪府(河内長野)	0.25ppm	
	8月11日	大阪府(寝屋川)	0.24ppm	警報発令
昭和49年	5月17日	大阪府(高石)	0.24ppm	
	5月18日	千葉県(船橋)	0.26ppm	警報発令
	〃	東京都(調布)	0.26ppm	〃
	6月13日	岡山県(笠岡)	0.27ppm	
	8月3日	神奈川県(高津)	0.26ppm	
	8月6日	埼玉県(上尾)	0.24ppm	
昭和50年	6月6日	千葉県(習志野)	0.25ppm	
	〃	神奈川県(川崎)	0.26ppm	警報発令
	7月15日	東京都(石神井)	0.25ppm	〃
	〃	埼玉県(富士見)	0.26ppm	〃
	7月18日	神奈川県(横浜)	0.31ppm	〃
	8月13日	埼玉県(富士見)	0.25ppm	〃
昭和53年	7月4日	埼玉県(富士見)	0.24ppm	警報発令
	8月12日	神奈川県(横浜)	0.26ppm	〃
	9月9日	埼玉県(久喜)	0.26ppm	〃
昭和59年	7月4日	埼玉県(上尾)	0.24ppm	警報発令
	〃	埼玉県(川越)	0.24ppm	〃
	〃	埼玉県(鴻巣)	0.24ppm	
昭和62年	7月29日	東京都(葛飾)	0.24ppm	
平成3年	7月23日	東京都(石神井)	0.25ppm	
平成5年	6月27日	千葉県(市原)	0.24ppm	
平成10年	7月9日	千葉県(白井)	0.24ppm	
平成14年	7月4日	千葉県(八幡)	0.25ppm	警報発令
	8月1日	千葉県(辰巳台)	0.24ppm	〃
	8月5日	千葉県(辰巳台)	0.24ppm	
	8月6日	東京都(若宮)	0.24ppm	
	〃	千葉県(宮野木)	0.25ppm	
平成17年	8月5日	千葉県(市原)	0.26ppm	
	8月5日	千葉県(君津)	0.25ppm	
	9月2日	千葉県(野田)	0.25ppm	

なお、大気汚染防止法第23条第2項の緊急時〔光化学オキシダント濃度1時間値が0.4ppm以上で、気象条件からみて汚染の状態が継続すると認められるとき(重大緊急時)〕の発令は、光化学大気汚染が我が国で問題となった昭和45年以来、各都道府県とも一度もない。

(2) 気象状況

ア. 地点別気象データ(平成28年～令和2年)

地点名 東京(東京管区気象台)

要素	月	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	平年値
月平均気温 (°C)	4月	15.4	14.7	17.0	13.6	12.8	14.6
	5月	20.2	20.0	19.8	20.0	19.5	18.9
	6月	22.4	22.0	22.4	21.8	23.2	22.1
	7月	25.4	27.3	28.3	24.1	24.3	25.8
	8月	27.1	26.4	28.1	28.4	29.1	27.4
	9月	24.4	22.8	22.9	25.1	24.2	23.8
	10月	18.7	16.8	19.1	19.4	17.5	18.5
最高気温の 月平均値 (°C)	4月	20.3	19.9	22.1	19.0	18.2	18.8
	5月	25.2	25.1	24.6	25.3	24.0	22.8
	6月	26.3	26.4	26.6	25.8	27.5	25.5
	7月	29.7	31.8	32.7	27.5	27.7	29.4
	8月	31.6	30.4	32.5	32.8	34.1	31.1
	9月	27.7	26.8	26.6	29.4	28.1	27.2
	10月	22.6	20.1	23.0	23.3	21.4	21.8
最低気温の 月平均値 (°C)	4月	11.3	10.2	12.4	9.2	7.9	10.7
	5月	15.7	16.0	15.4	15.3	15.6	15.4
	6月	19.1	18.5	19.1	18.5	19.8	19.1
	7月	22.1	24.0	25.0	21.6	21.8	23.0
	8月	23.9	23.4	24.6	25.2	25.3	24.5
	9月	21.9	19.5	19.9	21.7	21.5	21.1
	10月	15.3	14.2	15.8	16.4	14.4	15.4
平均湿度 (%)	4月	67	66	66	63	66	60
	5月	66	72	71)	65	75	65
	6月	75)	73	80	81	82	72
	7月	80	78	77	89	89	73
	8月	78	83	77	80	76	71
	9月	86	79	86	79	83	71
	10月	72	82	74	80	75	66
日照時間 合計 (h)	4月	149.2	198.8	201.8	194.4	213.4	175.4
	5月	204.9	216.9	199.3	229.4	175.5	172.5
	6月	139.1	158.8	163.1	129.5	136.3	123.2
	7月	143.7	189.1)	227.2	81.1	47.7	143.9
	8月	156.5	83.7	217.4	187.8	254.7	175.3
	9月	79.4	124.4	96.7	137.6	105.7	117.8
	10月	119.6	94.7	139.0	112.8	113.9	133.4
平均全天 日射量 (MJ/m ²)	4月	14.9	17.7	17.5	17.8	18.4	15.3
	5月	19.3	19.4	18.7	20.5	17.4	16.2
	6月	15.0	17.4	16.9	15.2	15.9	14.0
	7月	15.3	18.0)	19.8	11.9	10.3	14.6
	8月	15.8	12.0	18.4	17.3	20.6	15.2
	9月	10.0	12.4	10.8	13.6	11.2	11.1
	10月	9.6	8.2	10.9	9.6	9.4	9.6
平均風速 (m/s)	4月	3.3	3.4	3.5	3.3	3.2	3.6
	5月	3.4	3.0	3.3	3.3	3.1	3.4
	6月	2.9	3.1	3.2	2.9	2.8	3.1
	7月	2.7	3.1)	3.5	2.6	3.1	3.1
	8月	3.1	2.6	3.5	3.2	2.8	3.2
	9月	2.4	2.7	3.0	2.7	2.9	3.3
	10月	2.4	2.7	2.6	2.8	2.4	3.2

(注)平年値とは、1981年から2010年までの30年平均値である。

(注)”)は準正常値。品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合。

地点名 名古屋(名古屋地方気象台)

要素	月	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	平年値
月平均気温 (°C)	4月	15.9	14.7	16.5	14.1	13.4	14.4
	5月	20.6	20.5	19.8	20.4	20.6	18.9
	6月	22.9	22.4	23.4	23.1	24.6	22.7
	7月	27.0	28.1	29.3	25.9	25.4	26.4
	8月	28.6	28.1	29.7	28.9	30.3	27.8
	9月	25.2	23.6	23.6	26.7	25.4	24.1
	10月	19.7	17.9	18.9	20.3	18.0	18.1
最高気温の 月平均値 (°C)	4月	21.1	20.2	22.4	19.4	19.0	19.9
	5月	25.9	26.0	24.8	26.2	25.7	24.1
	6月	27.5	27.9	28.1	27.7	29.3	27.2
	7月	31.6	32.7	34.4	29.7	29.1	30.8
	8月	33.8	32.6	35.3	33.9	35.9	32.8
	9月	29.3	28.4	27.7	31.6	30.0	28.6
	10月	24.2	21.7	23.9	24.5	22.5	22.8
最低気温の 月平均値 (°C)	4月	11.3	10.3	11.5	9.6	8.6	9.6
	5月	16.2	15.7	15.4	15.4	16.1	14.5
	6月	19.3	18.0	19.6	19.5	21.1	19.0
	7月	23.6	24.7	25.8	22.9	22.9	23.0
	8月	24.9	24.8	25.9	25.7	26.5	24.3
	9月	22.4	19.8	20.6	23.1	22.2	20.7
	10月	15.9	14.9	14.9	17.1	14.5	14.1
平均湿度 (%)	4月	61	59	59	54	57	60
	5月	63	59	64	50	65	65
	6月	71	61	70	70)	73	71
	7月	70	72	65	81	84	74
	8月	67	71	60	73	68	70
	9月	77	66	74	69	75	71
	10月	67	75	62	74	69	68
日照時間 合計 (h)	4月	175.5	198.0	221.0	219.1	254.9	196.6
	5月	213.7	224.5	211.2	267.7	213.6	197.5
	6月	154.3	223.4	190.0	178.5	164.2	149.9
	7月	183.0	172.9	241.7	102.1	78.2	164.3
	8月	235.7	165.6	239.7	220.2	265.5	200.4
	9月	101.5	174.1	103.8	177.2	148.5	151.0
	10月	143.5	112.5	179.8	147.0	178.2	169.0
平均全天 日射量 (MJ/m ²)	4月	16.6	17.3	18.7	19.1	20.5	16.9
	5月	19.5	20.2	19.3	22.1	19.7	17.7
	6月	16.7	21.0	18.8	18.2	17.3	16.0
	7月	18.2	17.7	20.8	14.4	12.3	16.1
	8月	19.7	16.8	20.1	18.6	21.0	17.2
	9月	11.8	15.2	11.2	15.8	13.9	13.4
	10月	11.6	9.1	13.1	11.1	11.9	11.5
平均風速 (m/s)	4月	3.5	3.3	3.2	3.6	3.8	3.3
	5月	3.2	2.8	3.0	3.3	2.9	3.0
	6月	2.9	3.1	3.1	2.9	2.8	2.7
	7月	2.6	2.5	3.5	2.6	3.0	2.7
	8月	2.9	2.9	3.4	3.1	2.9	2.9
	9月	2.6	2.9	2.8	2.8	2.9	2.7
	10月	2.8	2.9	2.7	2.9	2.8	2.6

(注)平年値とは、1981年から2010年までの30年平均値である。

(注))は準正常値。品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合。

地点名 大 阪(大阪管区气象台)

要素	月	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	平年値
月平均気温 (°C)	4月	16.6	15.7	16.9	14.6	13.7	15.1
	5月	21.2	21.1	20.1	21.0	20.8	19.7
	6月	23.3	22.7	23.4	23.7	24.9	23.5
	7月	28.0	28.8	29.5	26.5	26.0	27.4
	8月	29.5	29.2	29.7	29.1	30.7	28.8
	9月	25.8	24.4	24.1	26.6	25.8	25.0
	10月	20.3	18.4	19.7	20.7	18.7	19.0
最高気温の 月平均値 (°C)	4月	21.3	20.0	21.6	19.7	18.1	19.9
	5月	26.3	26.0	24.6	26.4	25.7	24.5
	6月	27.6	27.5	27.9	28.4	29.1	27.8
	7月	32.6	33.1	34.2	30.5	29.6	31.6
	8月	35.0	33.8	34.6	33.7	35.7	33.4
	9月	29.8	28.4	27.6	31.2	30.0	29.3
	10月	24.8	21.6	23.9	24.8	22.9	23.3
最低気温の 月平均値 (°C)	4月	12.5	11.3	12.4	10.3	9.7	10.7
	5月	16.8	16.8	16.3	16.3	16.8	15.6
	6月	19.8	18.8	20.0	20.3	21.4	20.0
	7月	24.8	25.9	26.1	23.7	23.4	24.3
	8月	26.0	25.9	26.3	26.2	27.1	25.4
	9月	22.8	20.9	21.2	23.2	22.8	21.7
	10月	16.8	15.7	16.3	17.5	15.1	15.5
平均湿度 (%)	4月	63	60	60	58	55	59
	5月	61	58	65	54	63	62
	6月	72	63	72	69	69	68
	7月	70	72	69	77	80	70
	8月	63	67	64	72	66	66
	9月	74	66	77	69	69	67
	10月	67	76	64	71	67	65
日照時間 合計 (h)	4月	168.0	199.0	218.4	210.2	227.8	188.6
	5月	229.7	245.8	203.7	268.6	221.3	194.3
	6月	148.0	216.0	179.3	182.5	175.0	156.2
	7月	214.1	193.7	235.4	127.6	95.2	182.1
	8月	262.6	214.8	260.7	212.2	296.3	216.9
	9月	106.2	158.4	91.7	198.9	134.6	156.7
	10月	148.3	105.0	198.7	135.8	182.8	163.9
平均全天 日射量 (MJ/m ²)	4月	15.9	17.5	18.7	18.6	19.4	16.1
	5月	19.8	21.4	19.2	21.8	20.4	17.4
	6月	16.6	20.4	18.5	18.9	18.3	16.3
	7月	20.0	19.5	20.8	15.8	14.3	17.1
	8月	20.5	19.0	21.0	18.9	22.6	17.5
	9月	12.4	14.3	10.7	16.7	13.7	13.4
	10月	11.9	8.8	13.6	10.9	12.5	11.0
平均風速 (m/s)	4月	2.5	2.5	2.5	2.5	2.8	2.7
	5月	2.4	2.3	2.4	2.4	2.5	2.6
	6月	2.4	2.4	2.6	2.5	2.5	2.5
	7月	2.3	2.3	2.5	2.3	2.4	2.7
	8月	2.7	2.8	2.8	2.7	2.4	2.8
	9月	2.3	2.5	2.5	2.6	2.5	2.4
	10月	2.6	2.6	2.4	2.7	2.4	2.2

(注)平年値とは、1981年から2010年までの30年平均値である。

(注))は準正常値。品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合。

地点名 広島(広島地方気象台)

要素	月	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	平年値
月平均気温 (°C)	4月	16.2	15.6	16.2	14.8	13.2	14.7
	5月	20.3	20.6	19.8	20.5	20.3	19.3
	6月	23.3	22.5	23.1	23.2	24.2	23.0
	7月	27.7	28.4	29.1	26.4	25.2	27.1
	8月	29.3	29.0	29.8	28.5	29.9	28.2
	9月	25.1	23.4	23.7	26.3	25.0	24.4
	10月	20.2	18.4	18.5	20.3	18.7	18.3
最高気温の 月平均値 (°C)	4月	21.3	20.4	21.2	19.7	18.3	19.7
	5月	25.0	25.3	24.0	25.6	24.9	24.1
	6月	27.0	26.9	27.0	27.6	28.1	27.2
	7月	31.4	31.8	33.0	29.8	28.3	30.8
	8月	34.3	33.3	34.7	32.1	34.5	32.5
	9月	28.7	27.5	27.2	30.7	29.6	29.0
	10月	24.0	22.0	23.1	25.0	23.7	23.4
最低気温の 月平均値 (°C)	4月	11.8	11.1	11.6	10.4	8.4	9.9
	5月	15.8	16.0	15.7	15.4	16.2	14.7
	6月	20.3	18.3	19.8	19.5	20.8	19.4
	7月	24.9	25.7	25.8	23.7	23.0	23.8
	8月	25.5	25.7	26.2	25.6	26.4	24.8
	9月	22.3	19.8	20.9	22.9	21.7	20.8
	10月	17.1	15.5	14.8	16.5	14.9	14.2
平均湿度 (%)	4月	62	58	55	55	50	63
	5月	61	56	60	49	59	66
	6月	72	61	67	63	67	72
	7月	69	71	65	72	75	74
	8月	60	64	59	68	62	71
	9月	72	66	70	63	62	70
	10月	66	70	61	63	58	68
日照時間 合計 (h)	4月	182.5	194.4	216.4	210.1	231.8	190.1
	5月	216.0	256.6	197.2	268.2	209.6	206.2
	6月	125.4	203.3	158.1	199.5	177.1	161.4
	7月	192.5	157.9	257.6	131.4	84.2	179.5
	8月	201.8	201.8	273.2	172.2	261.9	211.2
	9月	83.3	149.2	108.3	191.2	158.8	165.3
	10月	227.0	227.0	179.4	175.2	211.3	181.8
平均全天 日射量 (MJ/m ²)	4月	16.9	17.4	18.5	18.5	19.6	16.6
	5月	18.6	21.8	18.5	21.9	19.5	18.2
	6月	15.3	19.9	16.8	19.4	17.0	16.8
	7月	19.2	17.5	21.0	15.3	12.3	17.2
	8月	20.7	19.0	21.5	16.0	21.3	18.1
	9月	10.9	13.6	11.3	16.6	14.7	14.4
	10月	10.3	9.9	12.8	12.6	14.2	12.4
平均風速 (m/s)	4月	3.3	3.3	3.3	3.2	3.9	3.9
	5月	3.1	3.0	3.1	3.2	2.9	3.5
	6月	2.8	3.0	2.9	3.2	2.8	3.3
	7月	2.9	2.6	3.0	2.6	2.7	3.3
	8月	3.4	3.2	3.6	3.2	3.1	3.6
	9月	3.0	3.5	3.4	3.5	3.9	4.1
	10月	3.4	3.8	3.5	4.2	3.9	4.3

(注)平年値とは、1981年から2010年までの30年平均値である。

(注))は準正常値。品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合。

地点名 高松(高松地方気象台)

要素	月	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	平年値
月平均気温 (°C)	4月	16.1	15.7	16.1	14.5	13.5	14.4
	5月	20.8	20.8	19.7	20.6	20.6	19.1
	6月	23.1	22.8	22.9	23.6	24.6	23.0
	7月	28.1	28.7	29.1	26.5	25.8	27.0
	8月	29.5	29.4	29.7	28.4	30.6	28.1
	9月	25.2	23.9	24.1	26.4	25.5	24.3
	10月	20.5	18.4	19.1	20.7	18.6	18.4
最高気温の 月平均値 (°C)	4月	21.0	20.5	21.7	19.6	18.4	19.5
	5月	25.9	26.0	24.2	26.2	25.5	24.1
	6月	27.1	27.4	27.0	28.0	29.0	27.3
	7月	32.4	33.2	33.4	30.2	29.4	31.2
	8月	34.5	33.9	34.4	32.4	35.5	32.4
	9月	28.8	28.1	27.5	30.6	29.7	28.4
	10月	24.1	21.5	23.1	24.3	22.7	22.8
最低気温の 月平均値 (°C)	4月	11.6	10.9	10.9	9.8	8.5	9.4
	5月	16.0	16.0	15.6	15.6	16.1	14.4
	6月	19.7	18.8	19.6	20.1	21.2	19.3
	7月	24.6	25.5	25.5	23.7	23.4	23.6
	8月	25.6	26.1	25.9	25.3	26.7	24.4
	9月	22.4	20.3	21.4	23.0	22.4	20.7
	10月	17.1	15.4	15.3	17.2	14.8	14.2
平均湿度 (%)	4月	67	61	61	63	58	63
	5月	64	59	67	59	66	66
	6月	76	64	76	70	72	72
	7月	73	73	73	79	81	74
	8月	65	67	67	76	68	72
	9月	79	69	80	72	72	73
	10月	70	77	70	73	71	71
日照時間 合計 (h)	4月	177.8	207.0	215.9	212.1	243.7	192.5
	5月	224.6	246.1	204.0	274.0	229.3	203.3
	6月	136.3	209.9	163.1	205.8	175.8	165.8
	7月	233.4	194.0	256.4	141.1	99.3	195.0
	8月	280.3	240.7	281.8	183.8	283.3	225.2
	9月	101.3	145.8	97.2	183.6	141.4	159.6
	10月	118.4	110.1	181.8	147.4	175.4	169.3
平均全天 日射量 (MJ/m ²)	4月	16.4	18.0	18.6	18.7	20.0	16.8
	5月	19.1	20.9	19.2	22.6	21.1	18.5
	6月	15.6	20.2	18.1	20.0	18.7	17.3
	7月	20.5	19.0	21.5	16.6	14.5	18.3
	8月	21.3	20.2	22.2	17.1	22.3	18.6
	9月	11.5	13.4	11.1	16.2	14.2	13.9
	10月	10.9	8.6	12.9	11.3	12.3	11.6
平均風速 (m/s)	4月	2.4	2.6	2.4	2.6	3.0	2.5
	5月	2.3	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4
	6月	2.3	2.3	2.1	2.4	2.2	2.2
	7月	2.2	2.3	2.3	2.1	2.2	2.2
	8月	2.4	2.9	2.8	2.5	2.1	2.4
	9月	2.1	2.3	2.3	2.4	2.3	2.2
	10月	2.1	2.1	2.2	2.4	2.1	2.1

(注)平年値とは、1981年から2010年までの30年平均値である。

(注))は準正常値。品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合。

地点名 福岡(福岡管区気象台)

要素	月	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	平年値
月平均気温 (°C)	4月	16.8	16.5	17.1	14.5	14.1	15.1
	5月	20.8	21.0	20.8	20.6	20.4	19.4
	6月	23.6	23.1	23.7	23.6	24.9	23.0
	7月	28.3	29.4	28.7	26.5	25.5	27.2
	8月	29.3	29.5	30.0	28.4	30.2	28.1
	9月	25.1	24.3	24.8	26.4	24.5	24.4
	10月	21.3	19.8	19.1	20.7	19.4	19.2
最高気温の 月平均値 (°C)	4月	21.3	21.1	21.9	19.6	18.4	19.5
	5月	25.6	25.8	25.3	26.2	24.7	23.7
	6月	27.4	27.7	27.6	28.0	29.2	26.9
	7月	32.7	33.3	32.6	30.2	28.9	30.9
	8月	34.3	33.8	34.5	32.4	34.5	32.1
	9月	28.4	28.0	28.5	30.6	28.4	28.3
	10月	25.1	23.1	22.9	24.3	23.6	23.4
最低気温の 月平均値 (°C)	4月	13.4	12.7	13.0	9.8	10.4	11.2
	5月	16.5	17.2	16.9	15.6	16.9	15.6
	6月	20.7	19.6	20.4	20.1	21.8	19.9
	7月	25.5	26.5	25.7	23.7	23.2	24.3
	8月	26.1	26.4	27.0	25.3	27.0	25.0
	9月	22.6	21.3	22.1	23.0	21.4	21.3
	10月	18.6	17.1	15.7	17.2	15.8	15.4
平均湿度 (%)	4月	74	69	66	63	59	65
	5月	70	65	68	59	71	68
	6月	81	72	75	70	76	74
	7月	76	77	74	79	82	75
	8月	72	73	68	76	70	72
	9月	84	76	75	72	74	73
	10月	77	77	67	73	67	67
日照時間 合計 (h)	4月	160.2	198.0	216.6	212.1	231.7	181.6
	5月	224.9	253.9	190.6	274.0	217.5	194.6
	6月	137.7	194.3	178.9	205.8	184.9	149.4
	7月	230.0	207.5	250.3	141.1	86.5	173.5
	8月	285.0	258.2	282.9	183.8	252.2	202.1
	9月	102.8	136.6	118.0	183.6	168.2	162.8
	10月	113.0	122.8	172.2	147.4	211.0	177.1
平均全天 日射量 (MJ/m ²)	4月	15.5	17.3	18.4	18.7	19.7	16.5
	5月	19.1	21.6	17.9	22.6	19.6	17.9
	6月	15.5	19.1	17.9	20.0	18.3	16.2
	7月	20.9	19.1	20.6	16.6	12.0	16.9
	8月	21.7	20.2	21.4	17.1	20.1	17.6
	9月	11.4	13.1	12.1	16.2	14.5	14.4
	10月	10.5	10.1	12.9	11.3	14.6	12.5
平均風速 (m/s)	4月	2.8	2.8	3.0	2.6	3.4	3.0
	5月	2.7	2.6	3.0	2.4	2.8	2.8
	6月	2.5	2.6	2.9	2.4	2.8	2.7
	7月	2.8	2.7	2.9	2.1	2.6	2.8
	8月	3.2	3.1	2.9	2.5	2.9	2.9
	9月	2.5	2.7	2.6	2.4	3.2	2.9
	10月	2.5	2.9	2.7	2.4	3.0	2.7

(注)平年値とは、1981年から2010年までの30年平均値である。

(注))は準正常値。品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合。

イ. 東京における気象データ(令和2年4月～令和2年10月)

令和2年4月

東京管区気象台

日	天 気	視程 km		最高 気温	12時 湿度	風 向			風 速 m/s				全 天 日 射 量 MJ/m ²	1.28 MJ/m ² 2時間≤ の有無	天 気 図 型	ポ シ テ ャ ル
		9時	12時	℃	%	9時	12時	15時	9時	12時	15時	平均				
1	雨	4.0	3.0	12.9	98	NW	NNW	NNW	1.7	2.7	2.1	2.2	3.7	×	L3	×
2	晴	30.0	30.0	19.4	28	NW	NW	NW	10.5	7.4	6.7	8.2	24.1	○	H1	×
3	曇	30.0	30.0	18.2	32	WNW	SSE	SSE	0.8	4.5	5.9	3.7	21.6	○	H4	×
4	晴	20.0	20.0	22.3	49	SW	SSE	S	1.1	3.6	7.6	4.1	23.6	○	H5	×
5	曇	20.0	20.0	15.9	62	NE	NE	E	3.5	3.4	3.0	3.3	6.5	×	F2	×
6	晴	30.0	25.0	18.4	30	WNW	SE	SE	2.5	2.5	3.8	2.9	24.3	○	H2	×
7	曇	30.0	30.0	18.0	34	E	NE	S	1.3	1.3	4.1	2.2	19.5	○	H4	×
8	晴	30.0	30.0	20.2	44	N	SSE	SE	1.7	4.0	3.9	3.2	23.7	○	H5	×
9	曇	25.0	30.0	20.2	32	NNW	NE	SE	1.8	3.1	6.5	3.8	20.6	○	H3	×
10	曇	20.0	30.0	17.2	27	NW	NNW	NNW	5.0	5.2	5.9	5.4	24.4	○	H1	×
11	晴	30.0	30.0	17.0	34	NNW	ESE	SSE	3.8	2.2	4.3	3.4	24.0	○	H2	×
12	雨	15.0	20.0	14.6	71	NNW	NW	NE	2.7	2.0	2.1	2.3	10.7	○	L3	×
13	雨	2.0	3.0	10.1	98	N	NNW	WNW	3.1	3.5	5.0	3.9	1.3	×	L2	×
14	晴	40.0	40.0	17.2	34	NW	NW	WNW	7.8	7.6	5.6	7.0	26.7	○	H1	×
15	曇	30.0	30.0	20.8	42	N	SSE	S	0.5	4.1	5.8	3.5	22.9	○	H4	×
16	曇	20.0	25.0	16.3	57	ENE	E	E	3.3	3.9	3.6	3.6	19.8	○	H3	×
17	曇	25.0	25.0	17.8	52	NE	SSE	SSE	1.8	2.5	5.4	3.2	18.7	○	H5	×
18	雨	7.0	4.0	16.2	97	E	ESE	S	5.9	4.7	5.2	5.3	2.7	×	L1	×
19	晴	40.0	40.0	22.5	39	NNW	NW	NE	3.6	5.1	5.2	4.6	26.2	○	H3	×
20	雨	15.0	4.0	10.7	97	NNE	NNW	NNW	2.5	2.6	2.4	2.5	3.2	×	L2	×
21	曇	20.0	20.0	18.9	67	ESE	SSE	SE	1.6	2.4	2.0	2.0	14.0	○	H4	×
22	曇	25.0	30.0	19.2	53	NNW	SW	NNE	2.1	1.0	2.0	1.7	14.2	○	F2	×
23	晴	40.0	35.0	17.0	42	WNW	SE	SSE	3.1	5.1	3.9	4.0	24.6	○	H4	×
24	晴	30.0	30.0	18.4	39	NW	SE	SSE	1.4	4.3	5.8	3.8	22.4	○	H4	×
25	晴	40.0	30.0	18.8	34	ESE	SSE	SSE	1.1	5.4	6.8	4.4	27.2	○	H4	×
26	曇	35.0	35.0	24.2	43	SSW	SSE	S	5.7	6.3	8.2	6.7	24.4	○	H4	×
27	雨	25.0	25.0	17.8	51	E	E	ENE	2.1	2.5	3.4	2.7	8.9	○	F2	×
28	雨	30.0	25.0	19.1	62	W	SE	WNW	0.6	2.5	4.7	2.6	15.5	○	H2	×
29	晴	30.0	25.0	21.7	53	SSE	SE	SE	3.7	5.2	6.0	5.0	26.3	○	H4	×
30	晴	15.0	20.0	23.9	54	NE	SW	SE	2.2	1.8	3.9	2.6	24.8	○	H4	×

令和2年5月

東京管区気象台

日	天 気	視程 km		最高 気温	12時 湿度	風 向			風 速 m/s				全天 日射 量 MJ/m ²	1.28 MJ/m ² 2時間≦ の有無	天 気 図 型	ポ シ ン ル
		9時	12時	℃	%	9時	12時	15時	9時	12時	15時	平均				
1	曇	25.0	25.0	25.5	47	S	S	SSE	5.2	4.2	4.7	4.7	25.7	○	H4	○
2	晴	10.0	20.0	26.9	56	ESE	SE	SE	1.6	4.5	5.8	4.0	26.0	○	H4	○
3	曇	10.0	15.0	25.8	58	SE	SSE	SSE	3.1	4.0	5.3	4.1	20.1	○	H4	○
4	雨	15.0	30.0	22.2	73	S	SE	SSE	2.2	3.8	3.3	3.1	13.2	○	L3	×
5	晴	25.0	25.0	28.4	55	NE	SE	SE	2.0	3.6	7.2	4.3	22.8	○	H3	×
6	雨	25.0	15.0	17.3	97	NNE	N	NNE	2.1	1.1	1.6	1.6	2.9	×	F2	×
7	晴	35.0	40.0	22.5	32	NNW	NW	NW	5.2	4.7	6.4	5.4	28.7	○	H1	×
8	晴	35.0	40.0	22.1	34	NNE	SSE	SE	1.9	3.7	6.3	4.0	27.4	○	H2	×
9	曇	25.0	30.0	23.0	51	S	SSW	S	5.5	4.5	6.3	5.4	14.8	○	H5	×
10	雨	30.0	4.0	25.7	89	S	S	S	4.2	5.5	8.8	6.2	12.8	○	L1	×
11	曇	10.0	20.0	28.1	62	NE	SE	SSE	2.5	2.0	6.2	3.6	23.3	○	H2	×
12	曇	10.0	25.0	26.5	61	NNW	ENE	S	1.6	1.2	4.1	2.3	17.3	○	L3	×
13	晴	15.0	20.0	28.7	47	SE	ENE	SE	2.0	2.0	2.6	2.2	24.0	○	H4	×
14	曇	40.0	35.0	26.2	38	S	SSE	SSW	2.3	4.7	5.6	4.2	27.7	○	H2	○
15	曇	30.0	30.0	26.5	48	SSW	SE	SSE	3.2	6.1	6.7	5.3	22.2	○	H4	×
16	雨	25.0	6.0	21.7	96	S	S	S	5.4	4.6	4.5	4.8	4.5	×	F2	×
17	晴	30.0	35.0	28.2	53	WNW	S	SE	1.3	3.9	4.0	3.1	27.8	○	H3	×
18	雨	8.0	15.0	20.1	87	NE	ENE	WNW	3.1	2.4	1.2	2.2	3.4	×	F3	×
19	雨	4.0	4.0	19.2	99	NW	NNW	NW	3.8	4.9	3.5	4.1	3.7	×	L2	×
20	曇	30.0	30.0	15.4	79	NNE	N	NE	2.4	1.8	2.7	2.3	7.5	×	H3	×
21	雨	15.0	15.0	14.8	84	NNW	N	NNE	1.6	1.8	2.2	1.9	4.3	×	H3	×
22	雨	15.0	15.0	18.1	83	N	NE	N	2.2	3.5	2.7	2.8	8.8	×	H3	×
23	雨	4.0	15.0	23.7	79	N	SSE	SSE	0.8	2.2	3.6	2.2	14.3	○	L3	×
24	曇	30.0	30.0	26.5	56	SSE	SSE	SE	2.7	3.5	5.2	3.8	26.6	○	H5	○
25	曇	30.0	30.0	26.5	59	W	SE	SSE	2.6	3.0	4.4	3.3	20.8	○	H5	×
26	雨	25.0	20.0	24.3	71	E	SE	SSE	2.0	3.0	2.5	2.5	9.1	○	H3	×
27	曇	15.0	15.0	26.6	76	NNW	ENE	SSE	2.5	2.3	2.9	2.6	16.7	○	H2	×
28	曇	20.0	30.0	25.2	55	NE	SSE	SSE	2.3	3.9	3.6	3.3	18.2	○	H2	×
29	晴	35.0	30.0	27.4	44	N	S	SE	0.8	1.9	4.4	2.4	29.0	○	H2	×
30	曇	15.0	25.0	27.9	45	SSE	SSE	SSE	1.1	4.0	5.4	3.5	23.5	○	H2	○
31	曇	25.0	25.0	24.5	63	SSE	SSE	SSE	3.1	4.7	3.2	3.7	12.1	○	H5	○

令和2年6月

東京管区気象台

日	天 気	視程 km		最高 気温	12時 湿度	風 向			風 速 m/s				全 天 日 射 量 MJ/m ²	1.28 MJ/m ² 2時間≤ の有無	天 気 図 型	ポ シ ヤ ン
		9時	12時	℃	%	9時	12時	15時	9時	12時	15時	平均				
1	雨	8.0	15.0	21.2	93	SSE	SW	S	1.8	1.1	1.5	1.5	4.7	×	L3	×
2	曇	8.0	10.0	26.6	75	NNE	SSE	SE	1.0	2.2	4.1	2.4	15.9	○	H2	×
3	曇	20.0	25.0	28.5	65	ENE	S	SSE	1.7	2.7	3.5	2.6	21.2	○	H2	×
4	曇	5.0	6.0	27.6	67	NNE	SE	SE	1.7	3.5	4.1	3.1	16.5	○	H3	×
5	曇	10.0	10.0	29.9	61	S	SSE	SSE	1.8	3.9	4.5	3.4	22.9	○	H2	○
6	曇	15.0	15.0	28.4	61	NNE	E	E	2.4	1.7	3.3	2.5	13.3	○	H3	×
7	曇	20.0	30.0	27.2	50	NE	ENE	E	4.3	3.4	3.3	3.7	24.8	○	H3	×
8	曇	30.0	25.0	28.3	63	N	SSE	S	1.3	2.6	4.0	2.6	24.1	○	H2	×
9	曇	15.0	25.0	31.0	53	SW	SSE	SSE	2.4	4.5	4.1	3.7	26.2	○	H5	○
10	晴	30.0	30.0	31.4	51	SSW	S	S	2.3	7.2	9.5	6.3	28.2	○	H5	×
11	雨	25.0	25.0	30.5	65	S	S	S	7.5	7.9	5.6	7.0	15.0	○	F2	×
12	曇	25.0	30.0	31.6	65	SSE	S	SE	1.5	2.7	4.2	2.8	19.1	○	F2	○
13	雨	8.0	3.0	24.3	99	NE	NE	NNE	2.4	4.1	2.7	3.1	2.3	×	F2	×
14	雨	10.0	10.0	24.0	92	NNE	SSE	S	1.5	1.2	1.2	1.3	5.7	×	F2	×
15	曇	30.0	30.0	32.6	55	WNW	S	SSE	1.9	1.9	4.6	2.8	21.9	○	H2	×
16	曇	30.0	25.0	20.5	61	SSE	SSW	S	1.1	3.0	5.3	3.1	21.7	○	H4	×
17	曇	30.0	30.0	28.8	50	ENE	SSE	SE	1.4	3.6	5.4	3.5	28.3	○	H2	×
18	曇	30.0	30.0	25.5	65	NE	SSE	SE	1.5	1.9	3.2	2.2	9.9	×	H5	×
19	雨	4.0	6.0	19.8	98	NE	NNW	NW	2.4	2.1	2.5	2.3	3.5	×	L2	×
20	曇	30.0	20.0	28.7	59	NNE	SSE	SSE	0.7	3.9	3.7	2.8	24.9	○	H2	×
21	雨	10.0	30.0	26.5	72	NNE	N	SE	2.6	2.5	3.7	2.9	12.5	○	H5	×
22	雨	6.0	4.0	21.0	98	N	NNW	NNW	2.3	4.3	4.1	3.6	3.2	×	F3	×
23	曇	20.0	30.0	27.2	73	NW	SSE	SSE	0.7	2.6	3.1	2.1	16.5	○	L2	×
24	曇	15.0	15.0	26.8	75	NE	ENE	ENE	2.7	2.0	2.0	2.2	14.0	○	F3	×
25	曇	5.0	5.0	23.3	95	N	NNW	NW	2.6	2.5	1.7	2.3	7.1	×	F2	×
26	曇	6.0	10.0	30.9	70	SSE	N	N	0.7	1.4	2.0	1.4	19.1	○	H2	×
27	曇	5.0	8.0	29.3	78	ESE	SE	S	1.9	2.2	2.5	2.2	14.9	○	H2	○
28	雨	8.0	8.0	24.9	98	SW	N	NW	3.0	1.6	2.6	2.4	6.2	×	L2	×
29	晴	30.0	30.0	29.8	63	NNW	SSE	SE	1.9	4.5	1.5	2.6	25.1	○	H3	×
30	雨	20.0	15.0	27.7	82	S	SSE	SSE	3.1	4.7	5.1	4.3	7.3	×	F2	×

令和2年7月

東京管区气象台

日	天 気	視程 km		最高 気温	12時 湿度	風 向			風 速 m/s				全 天 日 射 量 MJ/m ²	1.28 MJ/m ² 2時間≤ の有無	天 気 図 型	ポ シ ン ヤ ル
		9時	12時	℃	%	9時	12時	15時	9時	12時	15時	平均				
1	曇	20.0	20.0	26.7	89	S	S	S	7.9	7.3	7.6	7.6	6.7	×	F2	×
2	晴	25.0	30.0	30.8	52	SSW	SSW	S	6.2	6.3	6.6	6.4	27.6	○	H5	×
3	雨	30.0	25.0	28.7	69	ENE	SSE	SE	2.0	4.1	4.7	3.6	11.8	○	H3	×
4	雨	10.0	20.0	27.7	85	WNW	SSW	SSW	3.1	4.6	8.4	5.4	7.5	○	F2	×
5	雨	25.0	10.0	28.1	94	NNE	SW	S	1.2	3.3	4.5	3.0	9.2	×	F2	×
6	雨	4.0	20.0	26.9	82	S	S	S	7.5	6.2	5.9	6.5	7.4	○	F2	×
7	雨	20.0	25.0	29.3	78	SSW	S	SSW	6.1	6.6	6.3	6.3	8.4	×	F1	×
8	雨	30.0	20.0	28.5	81	S	S	S	8.6	4.8	5.2	6.2	8.8	×	F2	×
9	雨	15.0	15.0	26.1	85	S	S	S	3.7	3.8	5.8	4.4	5.5	×	F2	×
10	雨	20.0	20.0	28.1	79	SSW	SSW	SSE	2.5	5.1	5.2	4.3	9.7	×	F1	×
11	曇	25.0	30.0	31.2	73	S	S	S	5.0	5.5	6.7	5.7	13.3	○	L1	×
12	曇	15.0	25.0	32.5	65	SE	ESE	S	0.9	1.7	2.3	1.6	18.3	○	H3	○
13	雨	20.0	15.0	25.2	75	SE	SE	SSE	1.6	3.9	4.1	3.2	11.0	○	F3	×
14	雨	6.0	7.0	23.7	99	SSW	WNW	WNW	3.4	1.9	1.2	2.2	4.8	×	F2	×
15	雨	5.0	3.0	22.0	100	NNW	S	E	1.6	1.1	3.5	2.1	2.7	×	F3	×
16	曇	15.0	20.0	24.6	76	NNE	NE	S	2.5	1.7	2.4	2.2	11.4	○	F3	×
17	雨	5.0	4.0	20.6	96	NNE	N	NE	2.4	2.3	1.5	2.1	4.1	×	F2	×
18	雨	5.0	5.0	22.0	100	NNE	NNE	NNE	1.8	2.5	1.2	1.8	3.5	×	F2	×
19	曇	4.0	15.0	29.3	78	NW	S	SE	1.9	3.5	4.9	3.4	21.0	○	H3	×
20	曇	20.0	20.0	31.9	58	NNE	NNE	SE	1.5	3.7	3.6	2.9	20.8	○	H3	×
21	雨	10.0	10.0	29.0	81	SSE	S	S	2.3	1.9	2.6	2.3	10.4	×	H5	×
22	曇	10.0	15.0	29.9	76	SE	S	SE	1.8	2.4	3.6	2.6	10.8	○	F2	○
23	雨	10.0	10.0	26.0	100	ENE	WNW	NNW	2.2	0.7	1.1	1.3	3.3	×	F2	×
24	雨	15.0	15.0	27.2	88	SSW	NE	S	0.8	1.7	2.7	1.7	7.8	×	F2	×
25	曇	10.0	10.0	27.4	94	SSE	SSW	WSW	2.8	1.2	0.8	1.6	7.5	×	F2	×
26	雨	10.0	30.0	31.2	68	WSW	S	S	2.5	3.6	4.3	3.5	13.0	○	F1	×
27	雨	25.0	25.0	30.7	74	SSW	S	SSW	4.9	2.7	5.0	4.2	11.1	○	F1	×
28	雨	20.0	20.0	31.0	73	SSW	SW	SW	2.5	3.7	2.4	2.9	13.4	○	F1	×
29	曇	20.0	8.0	25.6	92	NE	ENE	NE	3.7	1.3	3.0	2.7	5.0	×	F2	×
30	曇	10.0	15.0	26.5	75	NE	ENE	E	1.8	1.4	2.3	1.8	10.3	○	F3	×
31	曇	4.0	8.0	29.6	94	NNE	NNE	SSE	1.3	1.1	2.7	1.7	11.8	○	H5	×

令和2年8月

東京管区気象台

日	天 気	視程 km		最高 気温	12時 湿度	風 向			風 速 m/s				全 天 日 射 量 MJ/m ²	1.28 MJ/m ² 2時間≤ の有無	天 気 図 型	ポ シ ン ル
		9時	12時	℃	%	9時	12時	15時	9時	12時	15時	平均				
1	晴	20.0	25.0	31.8	62	N	NNE	ENE	2.0	3.2	4.1	3.1	19.8	○	H3	×
2	曇	30.0	30.0	31.5	62	ENE	N	SSE	2.4	2.1	2.8	2.4	19.5	○	H3	×
3	晴	20.0	25.0	32.3	58	E	SSE	SE	1.2	3.0	3.7	2.6	24.7	○	H4	×
4	晴	25.0	20.0	33.1	66	WSW	SSE	SE	1.2	3.8	4.4	3.1	24.5	○	H4	○
5	晴	20.0	15.0	34.2	61	SE	S	S	2.2	4.3	4.3	3.6	24.9	○	H4	○
6	曇	15.0	20.0	33.1	63	S	SE	SSE	2.5	5.1	4.8	4.1	24.0	○	H4	○
7	曇	20.0	20.0	35.4	51	SSW	S	SE	2.1	4.6	4.8	3.8	22.6	○	H4	○
8	曇	10.0	10.0	32.3	74	NNE	SE	SE	1.6	2.6	4.0	2.7	15.5	○	H4	×
9	曇	15.0	15.0	34.7	56	SSW	SSE	SE	1.9	2.4	2.8	2.4	20.0	○	H4	○
10	曇	10.0	10.0	35.2	56	NNW	S	SE	1.0	1.8	4.5	2.4	20.3	○	H4	×
11	晴	40.0	40.0	37.3	53	SSW	SSW	S	3.9	5.9	6.1	5.3	25.5	○	H4	×
12	雨	30.0	25.0	35.8	61	S	SE	WSW	2.2	4.5	1.4	2.7	18.2	○	H4	×
13	曇	30.0	25.0	36.1	62	NW	S	SE	1.6	2.7	4.3	2.9	19.0	○	H4	×
14	晴	25.0	20.0	34.2	64	N	SE	SE	1.1	2.1	4.1	2.4	19.9	○	H4	×
15	晴	15.0	15.0	36.1	66	W	SSE	SSE	1.4	3.1	3.3	2.6	22.9	○	H4	×
16	晴	15.0	20.0	35.4	65	NE	E	ESE	3.4	4.2	3.3	3.6	23.3	○	H4	×
17	曇	20.0	20.0	36.5	63	WSW	ESE	SSE	1.0	3.9	5.3	3.4	19.8	○	H4	○
18	曇	10.0	20.0	34.3	62	NNW	ENE	ESE	1.4	4.0	3.8	3.1	15.9	○	H3	×
19	曇	15.0	15.0	34.2	59	S	SE	SSE	1.8	3.3	3.9	3.0	22.2	○	H5	○
20	晴	20.0	20.0	34.8	60	SSE	SE	SE	1.6	5.1	4.7	3.8	24.5	○	H5	○
21	晴	20.0	20.0	36.0	56	W	SSE	SE	1.0	3.3	5.1	3.1	22.8	○	H5	×
22	晴	15.0	15.0	35.2	55	NE	ENE	SSE	2.7	1.7	4.1	2.8	20.9	○	H5	×
23	雨	10.0	15.0	29.4	93	ESE	N	SE	0.4	0.9	3.4	1.6	10.2	○	L2	×
24	曇	15.0	20.0	32.3	60	N	NE	NE	2.9	3.1	3.6	3.2	18.2	○	H3	×
25	晴	25.0	25.0	32.2	67	WNW	SSE	SSE	1.6	2.7	3.1	2.5	17.7	○	H3	×
26	晴	15.0	20.0	34.0	59	NW	SE	SE	1.7	3.6	4.7	3.3	22.3	○	H5	×
27	雨	25.0	20.0	33.6	89	SE	SSW	S	3.0	1.9	3.1	2.7	18.8	○	H5	×
28	晴	30.0	30.0	34.5	61	SE	SSE	S	3.1	4.2	3.2	3.5	19.5	○	H5	○
29	晴	25.0	25.0	35.0	61	S	SSE	SE	1.6	5.8	5.5	4.3	23.2	○	H5	○
30	晴	25.0	25.0	34.9	53	SW	SE	SE	1.0	5.2	5.3	3.8	22.8	○	H5	○
31	曇	15.0	20.0	32.6	63	NE	S	E	3.8	1.9	4.5	3.4	14.3	○	H3	×

令和2年9月

東京管区気象台

日	天 気	視程 km		最高 気温	12時 湿度	風 向			風 速 m/s				全 天 日 射 量 MJ/m ²	1.28 MJ/m ² 2時間≤ の有無	天 気 図 型	ポ シ ヤ ン
		9時	12時	℃	%	9時	12時	15時	9時	12時	15時	平均				
1	曇	25.0	20.0	27.4	78	NNE	NW	NNE	2.4	1.4	2.9	2.2	7.6	○	H3	×
2	雨	15.0	20.0	32.1	90	NNW	N	SE	3.5	1.6	3.9	3.0	9.3	○	H5	×
3	雨	20.0	20.0	32.7	76	SSE	SSE	SE	4.7	4.5	4.6	4.6	15.2	○	H5	×
4	晴	35.0	30.0	35.1	54	WSW	SSW	SE	2.8	3.8	5.1	3.9	23.1	○	H4	○
5	曇	20.0	25.0	34.2	64	NNW	NE	ENE	2.3	2.1	2.7	2.4	17.3	○	H3	×
6	曇	20.0	20.0	29.5	86	NE	ENE	ENE	2.8	3.7	2.1	2.9	10.2	○	H5	×
7	曇	20.0	20.0	31.2	78	SSE	SSE	SSE	4.3	8.9	4.3	5.8	9.6	○	H5	×
8	晴	25.0	25.0	34.2	55	S	SSW	S	5.2	4.5	7.0	5.6	21.5	○	H4	×
9	晴	30.0	30.0	33.6	53	S	SSE	SE	1.8	3.9	5.2	3.6	22.2	○	H4	○
10	曇	30.0	30.0	31.7	72	SSW	SSE	S	3.6	3.9	4.4	4.0	13.1	○	H4	○
11	雨	30.0	20.0	32.5	74	SSE	NW	SSE	2.1	3.0	5.0	3.4	13.3	○	F1	×
12	雨	15.0	3.0	27.7	98	NNE	NNE	NNE	3.0	3.3	2.0	2.8	4.0	×	L3	×
13	曇	25.0	15.0	27.8	75	S	SSE	S	0.9	2.8	3.2	2.3	8.2	○	F2	○
14	曇	10.0	15.0	27.2	76	NW	SSE	SSE	2.5	1.7	3.1	2.4	8.7	×	F2	×
15	曇	20.0	20.0	27.7	64	ENE	SSE	ENE	1.7	1.7	2.6	2.0	12.4	○	F3	×
16	曇	20.0	20.0	28.1	72	N	NNW	NE	1.9	1.4	1.3	1.5	9.3	×	F3	×
17	曇	15.0	15.0	28.4	81	NE	S	SSE	1.8	2.0	3.6	2.5	8.0	×	F2	×
18	曇	25.0	25.0	33.4	63	S	S	SSW	5.9	6.2	6.6	6.2	14.4	○	F2	×
19	曇	25.0	25.0	27.1	78	NE	NNE	NE	3.5	1.9	3.8	3.1	5.5	×	F3	×
20	雨	15.0	20.0	23.7	76	NNW	ENE	NNW	1.9	3.0	1.6	2.2	4.8	×	F3	×
21	曇	20.0	20.0	26.1	75	N	NNW	NNE	1.7	1.5	2.0	1.7	10.3	○	H2	×
22	曇	25.0	25.0	27.7	58	NNE	NE	ENE	3.2	3.0	2.4	2.9	13.6	○	H3	×
23	雨	15.0	8.0	22.7	98	NNW	NW	N	2.6	2.0	3.1	2.6	3.3	×	F3	×
24	雨	10.0	10.0	22.2	83	NNW	N	NNW	2.4	2.6	4.0	3.0	4.3	×	T	×
25	雨	4.0	4.0	20.8	99	N	NW	NNW	2.2	4.1	3.3	3.2	4.4	×	L2	×
26	雨	10.0	4.0	20.0	98	NE	NNW	NNE	2.3	2.3	3.5	2.7	2.6	×	L3	×
27	曇	15.0	20.0	23.5	75	NE	N	NE	1.2	2.0	0.6	1.3	8.8	×	H3	×
28	晴	30.0	40.0	27.4	51	NNW	NE	NE	2.9	1.7	2.7	2.4	20.1	○	H3	×
29	曇	25.0	25.0	23.1	55	NNE	NNE	NE	3.4	3.7	3.5	3.5	11.6	○	H3	×
30	晴	25.0	30.0	25.4	46	NW	N	ENE	3.0	2.6	1.4	2.3	20.0	○	H2	×

令和2年10月

東京管区気象台

日	天 気	視程 km		最高 気温	12時 湿度	風 向			風 速 m/s				全 天 日 射 量 MJ/m ²	1.28 MJ/m ² 2時間≦ の有無	天 気 図 型	ポ シ テ ャ ル
		9時	12時	℃	%	9時	12時	15時	9時	12時	15時	平均				
1	雨	15.0	20.0	24.3	75	N	NW	ENE	1.5	2.3	1.2	1.7	9.1	○	L3	×
2	晴	25.0	30.0	26.7	48	WNW	ENE	S	1.7	2.1	3.1	2.3	19.2	○	H2	×
3	曇	20.0	15.0	26.3	52	NE	S	S	0.9	2.1	1.8	1.6	12.6	○	H5	×
4	曇	10.0	15.0	26.2	64	WNW	S	SSE	1.6	2.5	2.6	2.2	8.8	○	F1	×
5	曇	8.0	10.0	24.8	77	NNW	NW	NNE	1.2	2.7	2.0	2.0	4.6	×	F2	×
6	曇	30.0	30.0	24.8	46	NNW	E	WNW	2.8	1.8	2.9	2.5	13.3	○	F3	×
7	曇	30.0	30.0	23.9	51	NNE	NE	E	3.4	3.1	2.6	3.0	10.3	○	H3	×
8	雨	8.0	10.0	15.5	98	N	NNW	N	2.4	3.3	2.2	2.6	2.3	×	F3	×
9	雨	8.0	6.0	15.4	99	NNW	NNW	N	2.6	3.3	1.8	2.6	1.5	×	F3	×
10	雨	3.0	3.0	17.1	100	NNW	N	N	2.8	3.3	3.0	3.0	1.1	×	T	×
11	雨	20.0	25.0	23.3	78	NNW	NNW	NNE	3.1	3.1	2.4	2.9	6.1	×	F3	×
12	曇	25.0	25.0	25.1	76	NNW	N	N	3.4	2.4	2.3	2.7	10.1	○	H3	×
13	曇	30.0	30.0	26.7	66	N	E	ENE	2.0	2.9	1.8	2.2	10.9	○	H3	×
14	曇	20.0	25.0	23.2	59	NNE	ENE	ENE	3.0	2.4	2.5	2.6	7.3	×	H3	×
15	雨	15.0	15.0	19.7	83	N	NE	ENE	1.4	3.1	3.8	2.8	2.2	×	H3	×
16	曇	30.0	30.0	19.5	52	NNE	NNE	NE	3.7	4.4	2.0	3.4	11.6	○	H3	×
17	雨	6.0	8.0	16.0	97	N	NW	N	2.4	3.9	2.1	2.8	2.1	×	F3	×
18	曇	30.0	25.0	19.8	64	NNW	NNE	NNE	3.5	2.5	1.9	2.6	11.4	○	H3	×
19	雨	30.0	25.0	17.1	75	NNW	NW	WNW	3.8	2.0	2.8	2.9	4.5	×	F3	×
20	曇	30.0	30.0	21.0	60	NNW	N	NE	1.7	2.1	3.9	2.6	13.0	○	H3	×
21	晴	25.0	25.0	21.6	48	N	NE	NNE	2.2	3.1	4.1	3.1	13.8	○	H5	×
22	曇	25.0	25.0	22.1	60	NNW	NNW	NNW	3.2	2.1	2.0	2.4	10.9	○	H5	×
23	雨	5.0	5.0	17.9	99	NNW	NNW	NW	1.2	2.3	1.4	1.6	1.7	×	F2	×
24	晴	30.0	25.0	21.2	46	NNW	NNW	S	3.2	2.6	2.1	2.6	15.2	○	H1	×
25	晴	40.0	40.0	21.3	34	NW	NW	WNW	3.0	2.8	1.4	2.4	15.1	○	H1	×
26	曇	30.0	30.0	22.9	40	N	SE	SE	0.7	1.9	2.4	1.7	14.7	○	H2	×
27	曇	30.0	25.0	20.8	51	N	N	ENE	2.7	2.9	2.6	2.7	11.4	○	H3	×
28	曇	20.0	20.0	20.2	56	WNW	ESE	SSE	1.6	1.7	1.7	1.7	7.9	×	H3	×
29	晴	25.0	25.0	22.8	34	NNW	NNE	NW	1.7	3.4	3.5	2.9	15.4	○	H1	×
30	曇	20.0	30.0	18.5	45	NNW	NE	NE	4.6	3.4	2.7	3.6	8.1	○	H1	×
31	晴	40.0	40.0	19.2	38	NNW	NE	ENE	3.9	2.1	3.0	3.0	15.4	○	H3	×

気象データの説明

① 天気

9時、12時、15時の平均的天気状況を示す。ただし、9時、12時、15時のうちいずれかに降雨があった場合は雨とする。

② ポテンシャル日

光化学オキシダントが高濃度発生する気象条件該当日である。条件は以下のとおり。

要素	内容
全天日射量	9時～15時の間に $1.28\text{MJ}/\text{m}^2(30\text{cal}/\text{cm}^2/\text{hr})$ が2時間以上
風速	9時、12時、15時の3回の平均風速が 5m/s 以下
風向	9時～15時に南成分の風
気温	最高気温が 24°C 以上
天気	9時、12時、15時に晴れ(うす曇も含む)と曇り

③ 天気図型

	H1 西高東低型		L2 本州付近の低気圧
	H2 移動性高気圧型		L3 本州南沖の低気圧
	H3 北高型		F1 日本海を南下する前線
	H4 南高北低型 (夏型)		F2 本州付近を通過中の前線
	H5 移動性高気圧の 後面または東高西 低の夏型		F3 本州南沖に停滞する 前線
	L1 日本海低気圧		T 本州南沖の台風

(3) 通知(参考)

環大企第308号
昭和62年6月10日

各都道府県知事
北九州市市長 殿

環境庁大気保全局長

光化学オキシダントに係る緊急時発令状況等 の報告について（依頼）

標記については、昭和47年6月1日付け環大企第92号「光化学スモッグの発生防止等に関する暫定措置について」の記の5に基づき、報告願っているところであるが、緊急時発令状況等の把握を的確に行うため、今後下記事項に留意の上、別添「光化学オキシダントに係る緊急時発令状況等報告要領」に従い、高濃度出現状況及び被害届出状況等の報告をされるようお願いする。

なお、「光化学スモッグの発生防止等に関する暫定措置について」の記の5に基づく報告は廃止する。

記

1. 光化学オキシダント注意報、警報等の周知を徹底し、又はその被害の状況を的確に把握するためには、貴都道府県・市内において市町村及び保健所、教育委員会等の関係機関の間で、緊密な連絡協力を行うことが重要であるので、関係機関の間の連絡協力体制の整備・確立に努められたい。
2. 光化学オキシダント注意報、警報等を発令した場合、住民に対し、迅速に周知が図れるよう、報道機関との間においても緊密な連絡協力体制の確立に努めること。

3. 光化学オキシダントに係る被害の状況を的確に把握するため、次の点に配慮されたい。

- ① 広報等を通じて光化学オキシダントに係る被害症状、被害届出の方法等についての知識の普及、周知に努めること。

- ② 従来の被害届出状況をみると、小中学校等の教育機関からの通報によるものが大部分であり、その夏期休暇中の被害状況が十分把握されていないと懸念されることにかんがみ、同期間中における学童の被害発生状況の把握が適切に行えるよう、教育委員会等と連絡を取りつつ、父兄会等を通じ、光化学オキシダントに係る被害症状、被害届出の方法等についての知識の普及・周知に努めること。

(別添) 光化学オキシダントに係る緊急時発令状況等報告要領

1. 光化学オキシダント緊急時発令状況

光化学オキシダントに関し、注意報、警報、重大緊急時警報を発令した場合には、別添様式1により1か月毎に取りまとめ、翌月の10日までに報告すること。

2. 光化学オキシダント被害届出状況

光化学オキシダントによると思われる被害届出があった場合には、別紙様式2により、1か月毎に取りまとめ、翌月の10日までに報告すること。

また、小中学校等における20人以上の集団的被害又は四肢のけいれん、呼吸困難等の重症被害が発生した場合には、被害状況が集計された段階で直ちに別紙様式3により報告するとともに、調査の進展に応じてその概要を報告すること。

(注) 本要領1.において、

1. 「注意報」とは、大気汚染防止法第23条第1項に基づく措置をいう。
2. 「警報」とは、各都道府県、政令市が要綱等で定め、実施している措置をいう。例えば、光化学オキシダント濃度の1時間値が0.24ppm以上で、気象条件からみてその状態が継続すると認められる場合に発令されるものをいう。
3. 「重大緊急時発令」とは、大気汚染防止法第23条第4項に基づく措置をいう。

(備考) 本要領は、昭和62年4月に係る報告から適用する。ただし同年4月、5月、6月分の報告については、同年7月10日までに提出すること。

光化学オキシダント緊急時発令状況等一覧表

都道府県名 (年 月分)

月 日	発令地域 区分の名称	緊急時発令		光化学オキシダント					参考項目						
		種 類 ()内は 発令延日数	発令時刻	解除時刻	1時間値が 0.12ppm以上 となった 測定局名	1時間値が 0.12ppm以上 となった 最初の時刻	1時間値が 0.12ppm以上 であった 継続の時間	1時間値 の最高値 (ppm)	最高値を 記録した 時刻	測定局名	NO _x 濃度 6～9時の 3時間平均値 (ppm)	NMHC濃度 6～9時の 3時間平均値 (ppmC)	午前9時の気候		
												風向	風速 (m/s)	気温 (°C)	湿度 (%)
(例) 7.1	多摩南部	注意報 (3)	12:20	17:30	町 田	12:00	5	0.140	14:00		0.70	SE	3.0	32.0	65
					多 摩	13:00	4	0.125	15:00		0.55	E	2.5	30.5	60

記入上の注意

1. 発令延日数の()内には、発令の種類ごとに、当該都道府県等内で年度当初から当日までに発令された累積の日数(同日内に複数地域の発令があった場合も1日として数える)を書き入れること。
2. 「光化学オキシダント」の欄には、緊急時の発令の有無を問わず、オキシダント濃度の1時間値が0.12ppm 以上に達したすべての測定局のデータを記入すること。
3. 「参考項目」の欄には、当該発令地域の状態を代表とすると考えられる地点のデータを記入すること。

光化学オキシダント被害届出状況

		都道府県名 (年 月分)							
月 日	発令地域 区分の名称	発生場所の 市区町村名	被害届出者 の分類 ()内は年齢	届出者数 ()内は 男女内訳	被害発生時間	被害の状況	処置	届出先	緊急時発令 の有無 ()内は時間帯
(例) 7. 1	多摩南部	町田市 〇〇町	A 中学校生徒 (13~15)	5 (男3, 女2)	14:20	運動場でクラブ(陸 上部)活動中、眼が チカチカ、胸苦しく なった。	洗眼、うがい、 安静、うち2名は 入院(点滴)	学校保健室	注意報あり (13:30~17:00)
7. 5	西部	小平市 △△町	主婦 (38, 40)	2 (女2)	15:00	テニスマチ、眼がチカ チカした。	洗眼、安静	町役場	なし
				月間計 〇〇人 (男□女△)					

光化学オキシダントによると思われる集団（20人以上）・重症（入院加療を要した）被害発生状況報告

記入者

1 被害発生場所

2 被害発生日時

3 被害訴え者総数

4 被害発生の全般的状況

(当日の気象、場所、被害時の活動内容、被害症状等本被害に係る概括的記述をすること。)

5 被害訴え者分類

	グループ分類	人数（男女内訳）	具 体 的 活 動 状 況	発 生 場 所	被 害 者 把 握 方 法
1	(例) 2年B組生徒	70人(男49女21)	体育の授業(水泳)の準備体操中	プールサイド	自発的訴え 58人 アンケート 12人
2	バレーボール部	20人(女20) 合計90人(男49女41)	課外活動中	運動場	自発的訴え 20人

(注) 被害集団が、被害場所・活動状況で分類できる場合は、グループの分類ごとに左端の欄に1, 2・・・と付けること。

6 被害者把握の詳細

No. 2

(例) 訴え出た生徒の他にも被害者がいることが予想されたので、下校前、全学校生徒にアンケートした。

7 被害症状の詳細と措置

	グループ分類	被害症状	処置・事後経過
1	(例) 2年B組生徒	眼がチカチカ 男36人 女28人 喉が痛い 13 30 頭痛がする 1 2	女生徒5人は保健室にて洗眼し、目薬を点眼して症状が治まった。 頭痛を訴えた生徒全員は、1時間以内に症状が治った(アンケート結果)。 学校医にも症状を電話で連絡し、処置について指示を仰いだ。
2	バレーボール部	眼がチカチカ 女12人 喉が痛い 5 呼吸困難 2	呼吸困難の2名は、入院し点滴を受けた。5時間後に症状が治り、翌日退院した。 その他の18名は洗眼、安静等で1時間後に回復した。

(注) 左端の数字は、「5 被害者訴え者分類」の左端の数字と対応させる。

8 当日の大気汚染状況

測定局名 ()

NO. 3

項目 \ 時間	時間																								平均	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
Ox(ppb)																										
NMHC(ppmC)																										
NOx(ppb)																										
NO(ppm)																										
NO ₂ (ppm)																										
SOx(ppb)																										
SPM(μ g/m ³)																										
CO(ppm)																										
風速(m/s)																										
風向(16方位)																										
気温(°C)																										
湿度(%)																										
視程(km)																										

A large empty rectangular box with a thin black border, intended for text input. It occupies the central portion of the page below the header.